平成 28 年度 国別外国人旅行者行動特性調査報告書

平成 29 年 3 月 東 京 都

目次

I.	調査机	既要	. 1
	1.	調査目的	. 1
	2.	調查対象者	. 1
	3.	調査場所	. 1
	4.	調査期間	. 1
	5.	調査方法	. 1
	6.	回答数	. 1
	7.	ウェイトバック集計の実施	. 2
	8.	利用上の注意	. 2
II.	調査	結果	. 3
第	1章	訪都外国人旅行者の属性と訪都の状況	. 3
	1.	訪都外国人旅行者の属性	. 3
	(1) 性別	. 3
	(:	2) 年代	. 4
	2.	訪日の状況	. 5
	(1) 入国した空港・海港	. 5
	(:	2) これまでの訪日回数	. 6
	3.	訪都の状況	. 7
	(1) 訪都者のこれまでの訪都回数	. 7
	(:	2) 訪都者の割合	. 8
	(:	3) 訪都における宿泊数	. 9
	(.	4) 訪都目的	10
第	2章	訪都外国人旅行者の行動	11
	1.	訪都外国人旅行者の行動と満足度	11
	(1) 旅行形態(単一回答)	11
	(:	2) 旅行の同行者(複数回答)	12
	()	3) 宿泊施設(複数回答)	13
	(.	4) 利用した交通機関(複数回答)	14
	(5) 訪都中に行った活動(複数回答)	15
	(6) 訪問した場所(複数回答)	20
	(7) 一番期待していた場所、一番満足した場所(単一回答)	25
	(:	8) 訪問して一番満足した場所で行った活動(単一回答)	26
	()	9) 訪都の満足度(単一回答)	27
	(10) 項目別満足度(単一回答)(「満足」と回答した人の割合)	28
	(11) 東京への再訪問意向(単一回答)	32
第	3章	訪都外国人旅行者の消費支出・平均泊数	33
	1.	訪都外国人1人当たりの東京滞在中の消費額・平均泊数	33
第	4章	訪都外国人旅行者が考える東京の魅力	36
	1.	訪都外国人旅行者が考える東京の魅力	36
III.	訪者	B外国人旅行者の国籍・地域別動向	41
	1.	韓国	
	2.	台湾	43
	3.	中国	45
	4.	香港	47

5.	タイ	49
6.	シンガポール	51
7.	マレーシア	53
	米国	
	カナダ	
	英国	
11.	ドイツ	61
	フランス	
	イタリア	
1 4.		
15.	オーストラリア	
	インド	
	インドネシア	
	フィリピン	
19.		
20.	ロシア	

平成 28 年度国別外国人旅行者行動特性調査

I. 調査概要

1. 調査目的

東京都における平成 28 年度(平成 28 年 4 月~平成 29 年 3 月)の訪都外国人旅行者の行動特性を国籍・地域別に把握し、観光産業振興に向けた施策を推進するための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査対象者

日本を出国する訪日外国人を調査対象とした。ただし、1年以上の滞在者等日本に居住している人、日本に入国しないトランジット客、日本人の配偶者等は除いた。また14歳以下の回答についても除外している。

3. 調査場所

羽田空港・成田空港における国際線ターミナル搭乗待合ロビーにて実施した。

4. 調査期間

調査時期	調査日数
平成 28 年 4-6 月期	羽田4日間、成田8日間
平成 28年 7-9 月期	羽田4日間、成田6日間
平成 28 年 10-12 月期	羽田3日間、成田8日間
平成 29 年 1-3 月期	羽田5日間、成田7日間

5. 調査方法

12 言語の調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り調査を実施した。

※調査票の対応言語:英語、中国語(繁体字、簡体字)、韓国語、タイ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語、ロシア語

6. 回答数

国籍・地域別、空港別に目標回答数を設定し、四半期毎に3,500票を回収目標として調査を実施した。 調査の結果、年間の回答数は14,744票となった。うち、「東京を訪問した」と回答した12,959票について、 集計している。

	表	平成 28 年度調査の回答数	(四半期別および空港別)
--	---	----------------	--------------

	平成 28 年 4-6 月期	平成 28 年 7-9 月期	平成 28 年 10-12 月期	平成 29 年 1-3 月期	合計
羽田空港	780	746	729	784	3,039
成田空港	2,929	2,911	2,902	2,963	11,705
合計	3,709	3,657	3,631	3,747	14,744

7. ウェイトバック集計の実施

本調査では国籍・地域別の目標回答数を設定しており無作為抽出とはならない。このため、全体の集計は、 日本政府観光局(JNTO)訪日外客数の公表数値(暫定値)を用いて四半期別および国籍・地域別に訪日外 客数の構成比と等しくなるよう補正係数を用いてウェイトバックした回答数を用いて実施している。

8. 利用上の注意

設問毎の有効回答数については後述の各集計表に記載しているが、回答数が少ない場合の数値については 取扱いに留意されたい。特に国籍・地域の比較については、訪日外国人旅行者という母集団と国籍・地域別 構成比や国ごとの性別・年代の構成を一致させた数値ではないことに注意する必要がある。また、集計表の 数字の単位未満は、端数処理しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

II. 調査結果

第1章 訪都外国人旅行者の属性と訪都の状況

1. 訪都外国人旅行者の属性

(1) 性別

性別の構成比について、全体(全国籍・地域合計)で男性53.3%、女性46.0%であった。

国籍・地域別では、男性の割合が高いのは、その他を除くと、インド 77.7%、ドイツ 69.5%、英国 66.3% となった。逆に女性の割合が高いのはフィリピン 64.9%、タイ 59.4%、台湾 53.4%であった。

0% 50% 100% 全体 (n=12,959) 53.3 46.0 8.0 韓国 (n=1,666) 1.4 35.9 台湾 (n=2,112) 53.4 0.3 51.4 中国 (n=2,674) 0.5 香港 (n=794) 48.9 0.1 タイ (n=710) 59.4 8.0 📗 シンガポール (n=338) 45.2 1.0 51.2 マレーシア (n=289) 1.6 米国 (n=1,336) 38.3 1.5 カナダ (n=258) 35.7 1.9 32.8 0.9 英国 (n=312) 30.0 ドイツ (n=203) 0.5 フランス (n=290) 40.3 1.4 38.6 イタリア (n=204) 1.3 スペイン (n=217) 35.6 1.2 オーストラリア (n=487) 44.7 0.4 21.2 インド (n=160) 1.1 46.9 インドネシア (n=215) 0.5 フィリピン (n=340) 64.9 0.3 37.1 ベトナム (n=178) 4.7 ロシア (n=162) 46.4 0.0 その他 (n=14) 0.0 30.4

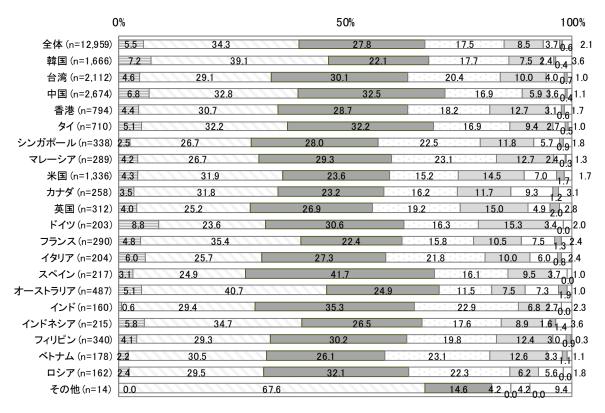
図表 1 訪都者の性別

■男性 □女性 □無回答

(2) 年代

年代別に見ると、全体では20代の割合が最も高く34.3%、次いで30代27.8%、40代17.5%であった。

図表 2 訪都者の年代



■10代 □20代 ■30代 □40代 □50代 □60代 ■70代以上 □無回答

2. 訪日の状況

(1) 入国した空港・海港

入国した空港・海港としては成田空港が 64.5%、次いで羽田空港が 22.0%、関西空港が 10.2%となった。 国籍・地域別に見ると、関西空港の割合が高いのは中国 26.9%、スペイン 18.1%、ベトナム 15.4%であった。

0% 50% 100% 全体 (n=12,959) 64.5 22.0 10.2 27 0.7 韓国 (n=1,666) 72.3 23.9 2.2 0.2 台湾 (n=2,112) 74.2 20.1 2.6 1.7 1.4 中国 (n=2,674) 44.1 22.5 5.6 0.9 70.4 $3.9_{2.6}$ 0.7 香港 (n=794) 22.4 タイ (n=710) 78.3 16.4 3.7 1 0.3 7.2 1 2 0.0 シンガポール (n=338) 59.2 32.4 82.3 マレーシア (n=289) 4.3 11.8 10 0.6 84.6 9.6 4.7 0 8 0.3 米国 (n=1,336) 4.2 12 0.4 カナダ (n=258) 59.7 34.5 英国 (n=312) 51.9 43.0 $3.5_{0.6}$ 1.1 ドイツ (n=203) 50.7 44.4 2.5 _{2.5} 0.0 フランス (n=290) 49.0 42.6 1.1 5.6 1 8 イタリア (n=204) 88.6 8.6 2.30.0 0.4 58.6 21.9 スペイン (n=217) 81.1 9.9 オーストラリア (n=487) 7.2 3 0.4 88.4 8.4 2.5 0.6 0.0 インド (n=160) 2.4 0.0 インドネシア (n=215) 47.5 36.4 フィリピン (n=340) 69.7 21.6 6.6 4 0.6 5.6 0.5 ベトナム (n=178) 62.6 15.9 15.4 96.9 1.20.0 1.20.6 ロシア (n=162) その他 (n=14) 67.6 4.2 0.0 28.2

図表 3 入国した空港・海港

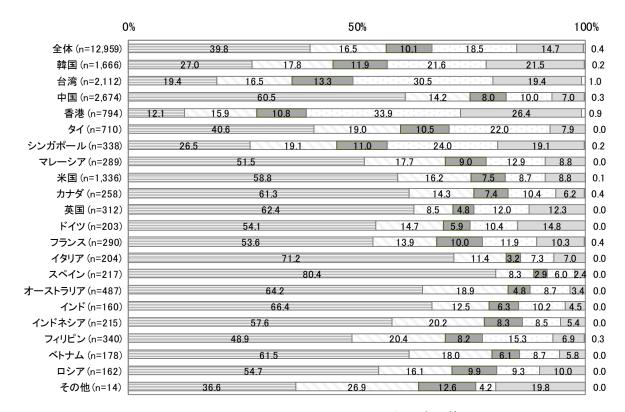
□成田 □羽田 ■関西 □その他 □無回答

(2) これまでの訪日回数

これまでの訪日回数を尋ねたところ、「1回目(今回が初めての訪日)」が39.8%、「2回目」が16.5%であった。2回以内の割合が56.3%と半数以上を占めた。

国籍・地域別に見ると、「1回目」の割合が高いのはスペイン 80.4%、イタリア 71.2%、インド 66.4%であった。

一方で、2 回以上の割合が高いのは香港 87.0%、台湾 79.6%、シンガポール 73.3%、韓国 72.8%であった。



図表 4 これまでの訪日回数

□1回目 □2回目 ■3回目 □4~9回 □10回以上 □無回答

注) 端数を四捨五入して表示しているため、グラフ上の数字の合計と一致しない場合がある

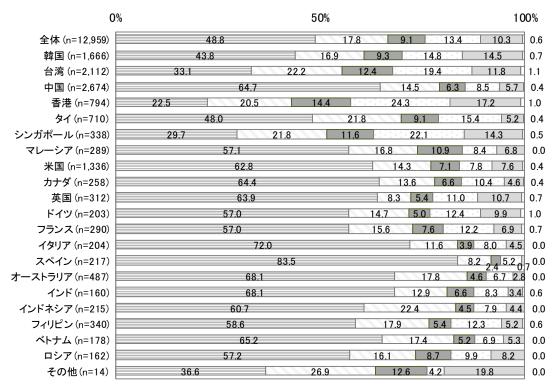
3. 訪都の状況

(1) 訪都者のこれまでの訪都回数

これまでの訪都回数について、全体で「1回目(今回が初めての訪都)」が 48.8% (対前年度比 2.4 ポイント減)、「2回目」以上は 50.6% であった。

今回の訪都者のこれまでの訪都回数を国籍・地域別に見ると、初めての割合が高い国籍・地域はスペイン83.5%、イタリア72.0%、オーストラリア68.1%、インド68.1%であった。

一方で、「2回目」以上の割合が高いのは、香港76.5%、シンガポール69.8%、台湾65.8%であった。



図表 5 これまでの訪都回数

□1回目 □2回目 ■3回目 □4~9回 □10回以上 □無回答

注) 端数を四捨五入して表示しているため、グラフ上の数字の合計と一致しない場合がある

(2) 訪都者の割合

訪都者の割合は全回答者のうち 89.5%であった。国籍・地域別に見ると、もっとも訪都者の割合が高いのはスペイン 95.0%であり、次いで香港 94.5%、中国 92.8%となった。一方、訪都者の割合が比較的低いのはインド 70.9%、ロシア 70.9%であった。

0% 20% 40% 60% 80% 100% 全体 (n=14,744) 89.5 10.5 韓国 (n=1,853) 90.2 9.8 台湾 (n=2,302) 91.9 8.1 中国 (n=2,881) 92.8 7.2 香港 (n=840) 94.5 タイ (n=840) 84.5 15.5 シンガポール (n=384) 12.3 マレーシア (n=343) 84.5 15.5 米国 (n=1,670) 80.2 19.8 カナダ (n=322) 80.3 19.7 英国 (n=368) 84.8 15.2 ドイツ (n=250) 81.2 18.8 フランス (n=315) 91.9 8.1 イタリア (n=226) 90.5 スペイン (n=231) 5.0 95.0 オーストラリア (n=527) 92.5 インド (n=227) 29.1 インドネシア (n=266) 81.0 19.0 79.5 フィリピン (n=429) 20.5 ベトナム (n=226) 78.1 21.9 ロシア (n=228) 29.1 その他 (n=16) 79.5 20.5

図表 6 訪都者の割合

□訪問した □訪問しなかった

(3) 訪都における宿泊数

訪都における宿泊数について、全体で「 $4\sim6$ 泊」が 36.0%と最も高く、次いで「2泊」18.0%、「3泊」 17.2%であった。全体で 7泊未満の合計は 84.3%、 7泊以上の合計は 15.4%となった。

国籍・地域別に見ると、7泊以上の割合が高かったのは、フランス 38.5%、オーストラリア 37.7%、ロシア 31.5%、ドイツ 31.0%であった。

図表 7 訪都における宿泊数

	日帰り	1泊	2泊	3泊	4~6泊	7~13泊	14~20泊	21泊以上	無回答	合計
全体 (n=12,959)	4.3	8.8	18.0	17.2	36.0	11.3	1.3	2.8	0.2	100.0
韓国 (n=1,666)	3.7	9.6	25.2	28.7	23.6	5.6	1.0	2.3	0.3	100.0
台湾 (n=2,112)	3.2	7.7	13.0	11.8	51.0	10.1	1.0	2.1	0.1	100.0
中国 (n=2,674)	5.3	12.9	24.3	13.5	28.4	9.5	1.1	4.8	0.2	100.0
香港 (n=794)	1.3	5.2	13.0	16.0	51.1	12.1	0.4	8.0	0.1	100.0
タイ (n=710)	10.1	9.2	17.3	19.3	30.4	10.0	1.5	1.4	8.0	100.0
シンガポール (n=338)	2.7	5.3	13.1	13.8	42.4	18.3	1.9	1.8	0.7	100.0
マレーシア (n=289)	6.2	8.2	18.9	17.5	35.6	12.4	0.4	8.0	0.0	100.0
米国 (n=1,336)	4.7	6.0	9.4	16.3	37.3	20.0	3.6	2.6	0.1	100.0
カナダ (n=258)	5.4	6.6	7.7	11.6	41.5	24.0	1.9	1.2	0.0	100.0
英国 (n=312)	2.1	6.6	7.6	18.7	42.5	16.7	2.4	3.4	0.0	100.0
ドイツ (n=203)	4.4	1.5	11.8	11.8	39.5	25.6	3.9	1.5	0.0	100.0
フランス (n=290)	4.4	2.0	5.9	8.0	40.8	26.3	6.9	5.4	0.4	100.0
イタリア (n=204)	3.4	3.4	5.2	15.1	46.8	16.9	4.3	4.5	0.3	100.0
スペイン (n=217)	3.3	0.8	3.8	16.7	48.2	22.3	1.1	2.8	1.0	100.0
オーストラリア (n=487)	1.0	2.8	6.4	12.7	39.5	31.8	4.5	1.4	0.0	100.0
インド (n=160)	17.6	9.7	10.4	14.6	23.1	10.2	2.8	10.7	8.0	100.0
インドネシア (n=215)	4.0	4.2	19.1	15.3	38.8	14.7	1.8	2.1	0.0	100.0
フィリピン (n=340)	14.7	8.4	5.1	16.9	36.3	10.8	2.4	4.4	0.9	100.0
ベトナム (n=178)	14.3	22.7	17.5	9.3	19.7	7.9	3.1	5.7	0.0	100.0
ロシア (n=162)	12.4	5.5	12.9	9.2	27.3	19.8	3.1	8.6	1.2	100.0
その他 (n=14)	0.0	0.0	0.0	14.6	59.2	26.2	0.0	0.0	0.0	100.0

注) 端数を四捨五入して表示しているため、グラフ上の数字の合計と一致しない場合がある

(4) 訪都目的

訪都目的について、全体で「観光・レジャー」が 70.0%で最も高く、次いで「ビジネス」20.5%、「親族・知人訪問」5.8%であった。

国籍・地域別に見ると、オーストラリア 86.0%、スペイン 82.8%、台湾 81.8%で「観光・レジャー」が 80%を超えた。

0% 50% 100% 70.0 5.8 20.5 3.7 0.0 全体 (n=12,959) 韓国 (n=1,666) 59.7 6.7 29.0 4.6 0.0 台湾 (n=2,112) 4.1 11.9 2.2 0.0 81.8 20.2 3.0 0.0 中国 (n=2,674) 72.6 香港 (n=794) 79.4 2.9 15.5 2.2 0.0 タイ (n=710) 79.1 4.7 11.1 5.2 0.0 シンガポール (n=338) 68.2 3.6 0.0 3.9 マレーシア (n=289) 72.8 3.4 0.0 米国 (n=1,336) 62.7 24.7 3.5 0.0 カナダ (n=258) 72.5 10.1 1.2 0.0 英国 (n=312) 1.9 0.0 55.6 8.3 ドイツ (n=203) 51.1 7.9 5.9 0.0 60.8 フランス (n=290) 11.9 5.1 0.0 イタリア (n=204) 69.9 3.5 0.0 82.8 スペイン (n=217) 12.9 2.5 0.0 オーストラリア (n=487) 86.0 5.0 5.9 3.2 インド (n=160) 29.4 ∃ 5.0 📗 54.1 11.5 0.0 インドネシア (n=215) 63.2 4.3 5.3 0.0 フィリピン (n=340) 71.3 11.3 2.1 0.0 15.3 ベトナム (n=178) 43.6 23.1 5.9 0.0 ロシア (n=162) 43.2 38.8 6.2 11.7 0.0 その他 (n=14) 48.8 18.8 24.0 8.4 0.0

図表 8 訪都目的

■観光・レジャー □親族・知人訪問 ■ビジネス □その他 □無回答

第2章 訪都外国人旅行者の行動

1. 訪都外国人旅行者の行動と満足度

(1) 旅行形態(単一回答)

旅行形態について、全体で「ツアーは利用していない(個別手配)」が 76.7%と最も高くなった。 国籍・地域別に見ると、特に「ツアーは利用していない(個別手配)」の割合が高いのは、その他を除くと フランス 95.8%、オーストラリア 94.6%、米国 90.6%、カナダ 90.6%であった。一方、「パッケージツアー」 の割合が比較的高いのは、台湾 19.9%、中国 19.8%、タイ 19.5%であった。

50% 100% Ω% 10.9 12.3 0.0 全体 (n=12,959) 76.7 韓国 (n=1,666) 6.4 3.3 90.2 0.1 台湾 (n=2,112) 19.9 0.0 9.9 中国 (n=2,674) 19.8 0.0 香港 (n=794) 0.0 4.0 9.6 19.5 0.0 タイ (n=710) 9.5 シンガポール (n=338) 5.7 8.7 0.0 マレーシア (n=289) 14.2 00 米国 (n=1,336) 5.1 4.3 00 カナダ (n=258) 1.2 8.2 90.6 0.0 英国 (n=312) 5.3 5.4 00 ドイツ (n=203) 9.4 4.9 00 85.6 フランス (n=290) 0 4 3.9 00 イタリア (n=204) 2.4 9.9 00 スペイン (n=217) 8.3 10.5 00 オーストラリア (n=487) 1.7 3.7 00 インド (n=160) 6.8 5.0 88.2 0.0 インドネシア (n=215) 9.5 6.3 84 2 0.0 フィリピン (n=340) 3.2 6.6 0.0 ベトナム (n=178) 13.0 0.0 ロシア (n=162) 0.0 その他 (n=14) 4.2 0.0 0.0

図表 9 旅行形態

■地域や職場、学校などの団体旅行 □パッケージツアー ■ツアーは利用していない(個別手配) □無回答

(2) 旅行の同行者(複数回答)

旅行の同行者について、全体で最も割合が高かったのは「家族・親族」27.4%、次いで「友人」24.0%、「自分ひとり」21.3%と続いた。

国籍・地域別に見ると、特に「家族・親族」の割合が高いのは、フィリピン 42.9%、台湾 38.6%、中国 34.1%、タイ 34.0%であり、「友人」の割合が高いのは、その他を除くと、オーストラリア 29.5%、韓国 28.1%、タイ 27.2%であった。

図表 10 旅行の同行者(複数回答)

								(/0 /
	自分ひとり	夫婦・パート ナー	家族·親族	職場の同僚	友人	その他	無回答	合計
全体 (n=12,959)	21.3	13.3	27.4	15.9	24.0	1.0	0.4	103.3
韓国 (n=1,666)	24.7	6.4	18.0	22.7	28.1	1.7	0.4	102.1
台湾 (n=2,112)	16.1	13.6	38.6	10.5	23.6	0.5	0.3	103.3
中国 (n=2,674)	17.1	11.9	34.1	18.0	20.4	8.0	0.4	102.7
香港 (n=794)	22.6	18.6	27.1	7.2	25.9	0.4	0.3	102.1
タイ (n=710)	14.3	12.1	34.0	15.3	27.2	0.7	0.6	104.2
シンガポール (n=338)	22.9	14.3	30.0	7.1	26.3	1.7	0.5	102.8
マレーシア (n=289)	20.9	12.5	24.5	16.5	26.3	1.7	0.4	102.7
米国 (n=1,336)	30.3	18.2	19.6	10.0	24.4	1.0	0.4	103.9
カナダ (n=258)	25.9	28.0	17.4	5.5	24.8	8.0	0.0	102.3
英国 (n=312)	33.4	25.2	12.6	14.2	12.5	3.1	0.6	101.6
ドイツ (n=203)	35.6	18.6	9.3	12.8	21.2	4.5	0.5	102.5
フランス (n=290)	37.4	24.1	18.8	7.0	13.7	1.1	0.4	102.4
イタリア (n=204)	29.6	34.3	12.0	8.6	16.6	0.4	0.0	101.6
スペイン (n=217)	16.3	36.2	20.2	5.9	20.2	1.6	0.3	100.8
オーストラリア (n=487)	15.9	34.0	20.5	1.9	29.5	0.9	0.2	102.8
インド (n=160)	43.9	6.5	8.8	25.3	15.1	2.5	0.0	102.0
インドネシア (n=215)	16.2	9.2	24.2	27.3	24.4	1.8	0.0	103.1
フィリピン (n=340)	19.9	10.6	42.9	8.9	18.9	0.6	0.6	102.3
ベトナム (n=178)	33.2	4.1	14.1	33.5	13.0	3.9	0.7	102.4
ロシア (n=162)	34.7	7.4	18.0	27.6	12.9	2.4	0.6	103.7
その他 (n=14)	33.4	25.8	4.2	24.0	31.3	0.0	0.0	118.7

(3) 宿泊施設(複数回答)

利用した宿泊施設について、全体で「ホテル」の割合が73.4%と最も高く、次いで「親戚・知人宅」8.3%、「ホステル・ドミトリー・カプセルホテル」8.0%であった(その他を除く)。

国籍・地域別に見ると、全ての国籍・地域において「ホテル」の割合が最も高いが、フィリピン、フランスは「親戚・知人宅」の割合が15%以上と他国に比べて高く、イタリア、タイは「旅館」の割合が10%以上と比較的高い傾向であった(その他を除く)。

図表 11 宿泊施設(複数回答)

	ホテル	旅館	ホステル・ ドミトリー・ カプセルホ テル	親戚• 知人宅	寮、 保養所、 研修所	その他	無回答	合計
全体 (n=12,311)	73.4	6.6	8.0	8.3	2.9	7.7	0.4	107.2
韓国 (n=1,604)	63.5	4.9	13.1	10.4	3.4	9.2	0.4	104.8
台湾 (n=2,043)	78.3	9.6	6.0	7.0	1.5	3.7	0.4	106.6
中国 (n=2,533)	80.7	7.2	2.0	6.6	2.5	4.1	0.6	103.8
香港 (n=783)	79.8	5.9	6.6	5.3	1.2	4.5	0.2	103.6
タイ (n=639)	75.6	10.9	14.4	7.6	2.6	2.3	0.1	113.4
シンガポール (n=327)	74.2	3.9	5.0	6.6	2.4	15.5	0.3	108.0
マレーシア (n=270)	75.6	1.6	6.3	5.4	2.3	10.9	0.4	102.6
米国 (n=1,272)	73.1	4.8	9.6	9.1	2.1	12.2	0.2	111.1
カナダ (n=244)	66.8	5.7	15.5	6.1	1.6	19.3	0.0	115.1
英国 (n=305)	82.2	3.8	10.2	4.8	0.9	6.2	0.0	108.2
ドイツ (n=194)	69.1	5.7	13.4	10.2	0.0	12.3	0.5	111.3
フランス (n=277)	59.6	8.4	11.6	18.7	1.7	20.4	0.4	120.7
イタリア (n=196)	79.1	11.9	7.3	4.3	1.4	11.0	0.5	115.5
スペイン (n=208)	75.8	4.7	11.2	2.9	1.7	15.6	0.3	112.1
オーストラリア (n=482)	65.2	5.7	15.7	5.9	2.0	25.5	0.0	120.1
インド (n=129)	73.0	0.0	4.2	6.7	6.3	11.9	0.0	102.1
インドネシア (n=206)	71.4	5.5	7.5	8.9	3.2	7.7	0.0	104.1
フィリピン (n=290)	57.1	1.4	6.2	22.2	1.3	17.5	0.0	105.6
ベトナム (n=153)	72.1	2.1	2.6	10.5	8.9	3.2	0.7	100.0
ロシア (n=142)	76.7	3.5	2.8	11.4	7.0	1.4	0.0	102.8
その他 (n=14)	51.2	4.2	19.8	17.8	17.8	24.9	0.0	135.5

(4) 利用した交通機関(複数回答)

利用した交通機関について見ると、全体では「地下鉄以外の鉄道」の割合が75.9%と最も高く、次いで「地下鉄」59.5%、「タクシー」20.7%であった。

国籍・地域別に見ると、中国で「貸切バス」の利用率が30.0%と高い。「タクシー」については米国(43.3%)、英国(42.4%)の利用率が高い一方で、マレーシア(16.6%)、中国(17.4%)、香港(18.5%)の利用率は比較的低い。

図表 12 利用した交通機関(複数回答)

(%)

	地下鉄	地下鉄以外 の鉄道	空港リムジ ンバス	貸切バス	定期観光バス	路線バス	タクシー
全体 (n=12,959)	59.5	75.9	16.5	14.1	3.7	6.0	20.7
韓国 (n=1,666)	54.4	79.2	21.2	4.8	1.5	3.9	21.7
台湾 (n=2,112)	65.7	81.0	10.3	16.1	3.4	6.6	10.2
中国 (n=2,674)	51.2	59.3	13.2	30.0	3.9	6.0	17.4
香港 (n=794)	68.9	87.4	13.6	5.0	1.9	8.0	18.5
タイ (n=710)	48.4	77.6	16.7	11.8	7.6	2.9	22.1
シンガポール (n=338)	60.1	84.6	27.3	6.3	4.3	3.5	28.8
マレーシア (n=289)	53.9	72.6	15.1	16.2	5.3	5.6	16.6
米国 (n=1,336)	69.5	84.3	20.8	4.7	4.1	10.1	43.3
カナダ (n=258)	71.3	86.8	19.4	3.5	7.0	6.9	32.9
英国 (n=312)	73.4	83.2	24.4	0.9	4.5	6.6	42.4
ドイツ (n=203)	77.7	85.7	24.7	2.4	0.5	8.8	32.0
フランス (n=290)	79.9	86.6	19.2	1.4	1.0	10.5	34.9
イタリア (n=204)	78.6	83.2	19.0	2.3	3.6	8.7	33.9
スペイン (n=217)	82.1	90.2	8.9	3.1	3.1	4.7	23.2
オーストラリア (n=487)	78.2	91.8	19.1	4.6	6.4	10.8	36.3
インド (n=160)	57.1	78.6	27.5	2.2	8.3	8.5	31.8
インドネシア (n=215)	49.3	79.7	18.5	6.1	9.0	12.2	28.3
フィリピン (n=340)	55.8	79.5	25.2	6.2	5.8	12.8	32.1
ベトナム (n=178)	37.0	63.7	15.0	14.9	7.5	10.5	23.2
ロシア (n=162)	61.6	75.9	25.3	9.2	4.9	11.1	29.6
その他 (n=14)	81.2	95.8	28.2	4.2	9.4	0.0	28.2

								(%)
	水上バス・ 屋形船	船(郡内移動のみ)	自転車	親族・知人 の車	レンタカー	その他	無回答	合計
全体 (n=12,959)	1.4	0.9	1.2	4.0	2.4	1.2	1.1	208.5
韓国 (n=1,666)	1.1	0.7	0.8	4.5	2.1	1.3	0.4	197.6
台湾 (n=2,112)	1.8	0.9	1.4	1.9	1.1	0.6	1.2	202.0
中国 (n=2,674)	0.7	0.4	0.8	4.1	3.5	1.1	1.6	193.3
香港 (n=794)	0.5	0.8	0.6	2.5	3.0	1.1	0.4	212.4
タイ (n=710)	0.9	0.8	1.6	4.9	6.0	1.8	8.0	204.1
シンガポール (n=338)	0.8	0.9	1.2	2.6	3.1	2.1	0.5	226.2
マレーシア (n=289)	2.0	0.7	1.3	1.6	1.7	1.7	1.7	196.0
米国 (n=1,336)	2.0	1.9	1.9	4.8	0.8	2.1	1.0	251.2
カナダ (n=258)	1.5	3.9	1.9	2.3	1.6	1.9	8.0	241.8
英国 (n=312)	3.2	4.8	3.2	4.1	1.3	3.1	0.4	255.4
ドイツ (n=203)	2.5	3.9	1.4	3.4	1.5	0.5	1.0	246.0
フランス (n=290)	0.6	1.4	4.4	3.9	1.0	1.0	1.3	247.1
イタリア (n=204)	1.6	1.3	2.1	1.4	0.0	0.9	2.0	238.6
スペイン (n=217)	1.3	3.1	1.1	0.3	0.5	2.1	0.0	223.8
オーストラリア (n=487)	1.4	1.9	5.3	2.7	1.2	0.8	0.6	261.3
インド (n=160)	2.0	1.1	2.0	1.4	4.6	2.4	1.4	229.0
インドネシア (n=215)	0.4	1.5	0.9	4.0	3.6	0.6	8.0	214.8
フィリピン (n=340)	2.3	1.8	1.1	13.4	3.5	1.5	0.3	241.3
ベトナム (n=178)	0.5	1.2	3.6	10.0	4.1	3.2	1.2	195.6
ロシア (n=162)	3.7	1.2	4.2	8.8	1.8	3.1	0.0	240.4
その他 (n=14)	9.4	0.0	0.0	10.4	0.0	0.0	4.2	270.8

(5) 訪都中に行った活動(複数回答)

訪都中に行った活動は「日本食を楽しむ」87.2%、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」66.3%、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」60.7%の順で割合が高く、「日本食を楽しむ」は全ての国籍・地域別で1位であった。

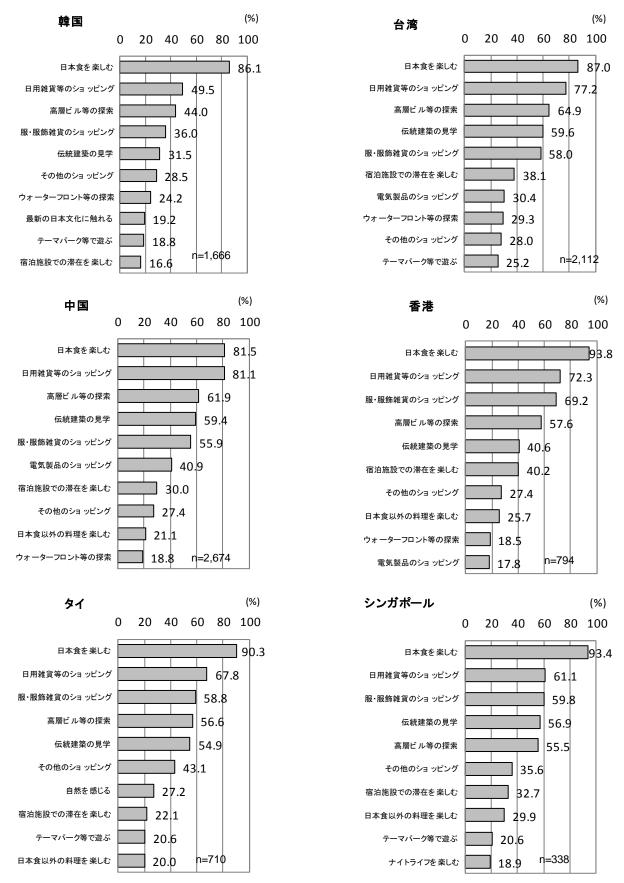
国籍・地域別に見ると、全体と比較してフランス、イタリアでは「ナイトライフを楽しむ」がそれぞれ 46.5%、44.1%で割合が高く、スペインでは「ウォーターフロント、夜景などの探索」が 51.6% と高い割合であった。

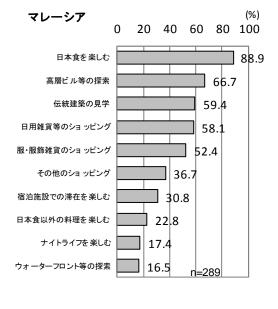
全体 (%) 0 20 40 60 100 80 日本食を楽しむ 87.2 日用雑貨等のショッピング **66.3** 高層ビル等の探索 ∮ 60.7 伝統建築の見学 **■** 53.7 服・服飾雑貨のショッピング □ 50.8 ■ 29.9 その他のショッピング 宿泊施設での滞在を楽しむ 29.2 電気製品のショッピング □ 24.1 ウォーターフロント等の探索 23.3 日本食以外の料理を楽しむ 23.1 自然を感じる 18.9 最新の日本文化に触れる 18.5 テーマパーク等で遊ぶ □ |18.5 美術館・博物館の探索 □ 1\$.8 **1**4.5 ナイトライフを楽しむ 伝統文化の見学 9.6 室内型アミューズメント施設で遊ぶ 9.2 6.6 伝統文化の体験 **5**.1 スパ・エステ □ 2.0 スポーツをする・観戦する その他 **1**2.6 n=12.959無回答 0.1

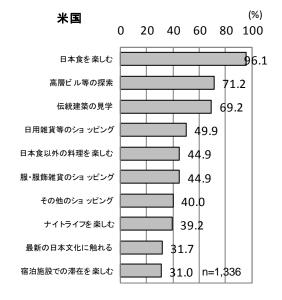
図表 13 訪都中に行った活動(複数回答)

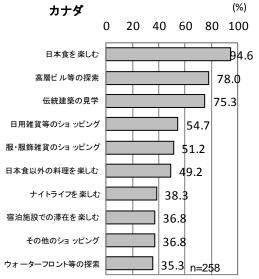
たり 日用雑貨等のショッピング: 日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング 高層ビル等の探索: 高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索 ウォーターフロント等の探索: ウォーターフロント、夜景などの探索 テーマパーク等で遊ぶ: テーマパーク、レジャー施設で遊ぶ ※国籍・地域別のグラフも同様

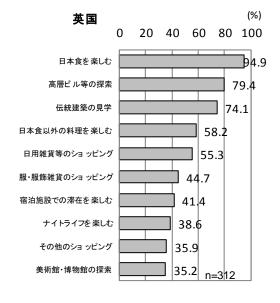
【国籍・地域別(上位10活動)】

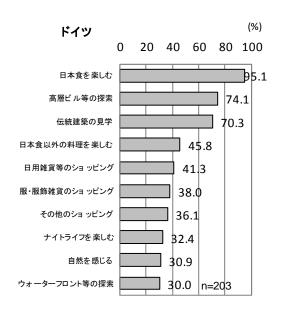


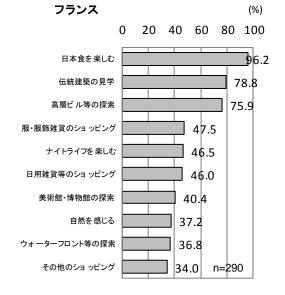


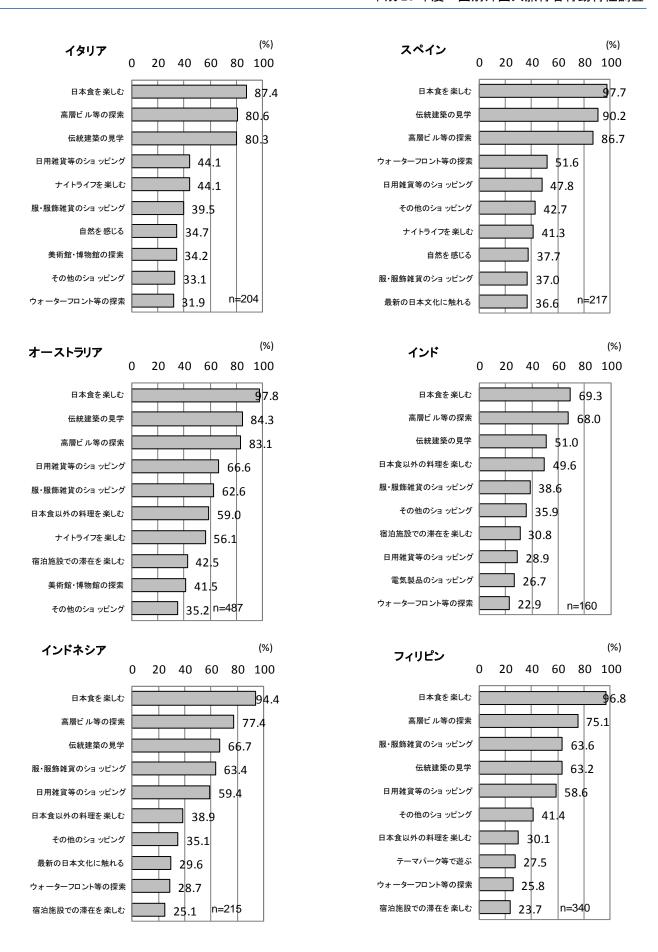


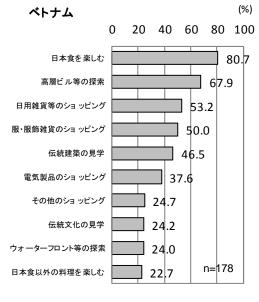


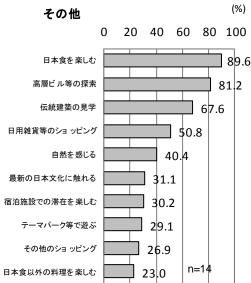


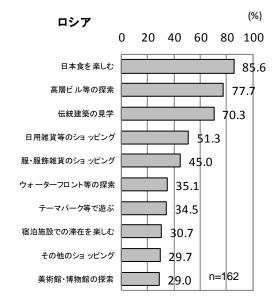






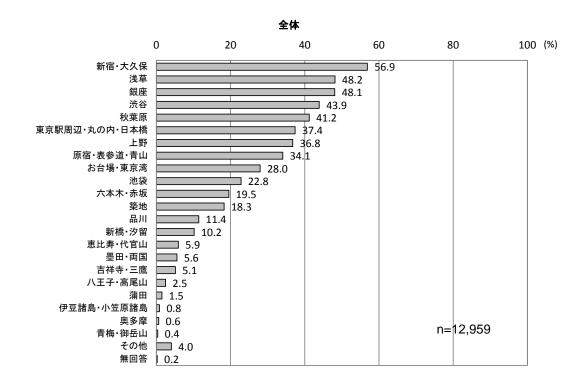




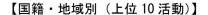


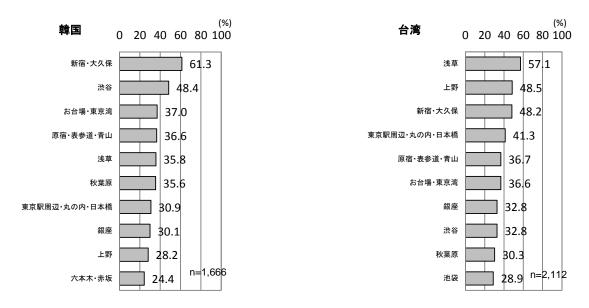
(6) 訪問した場所(複数回答)

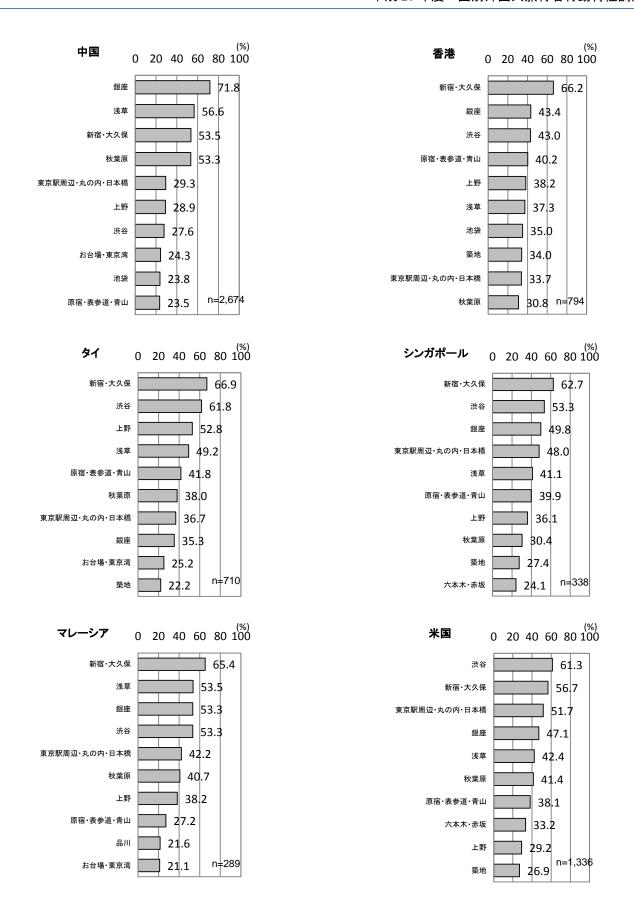
訪問した場所は「新宿・大久保」56.9%、ついで「浅草」48.2%、「銀座」48.1%となっている。国籍・地域別に見ると、ロシア、その他を除いていずれも「新宿・大久保」が3位以内にランクインしている。また、欧米豪地域において全て「渋谷」が1位に挙がっており、全体でも昨年の5位から順位を上げ4位となっている。

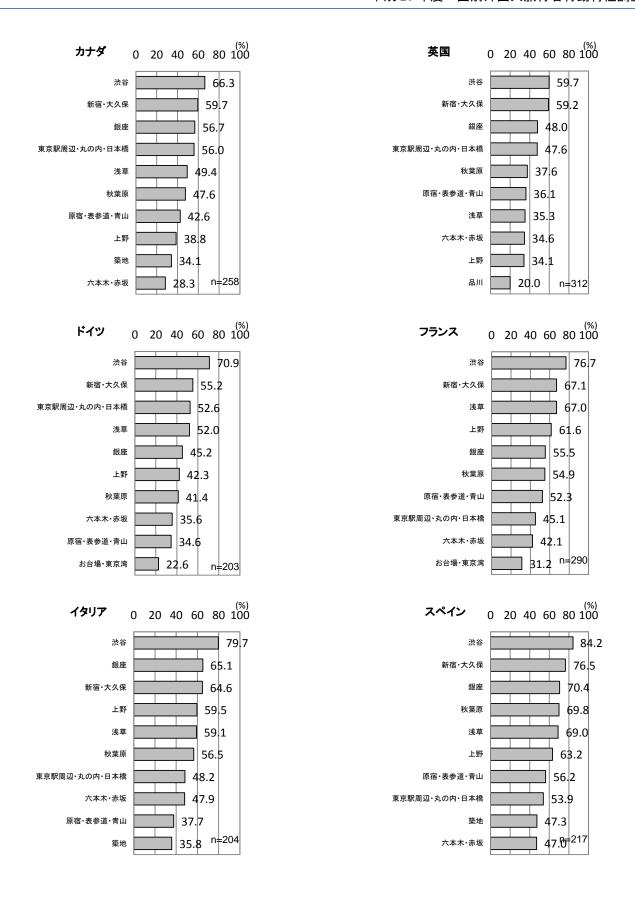


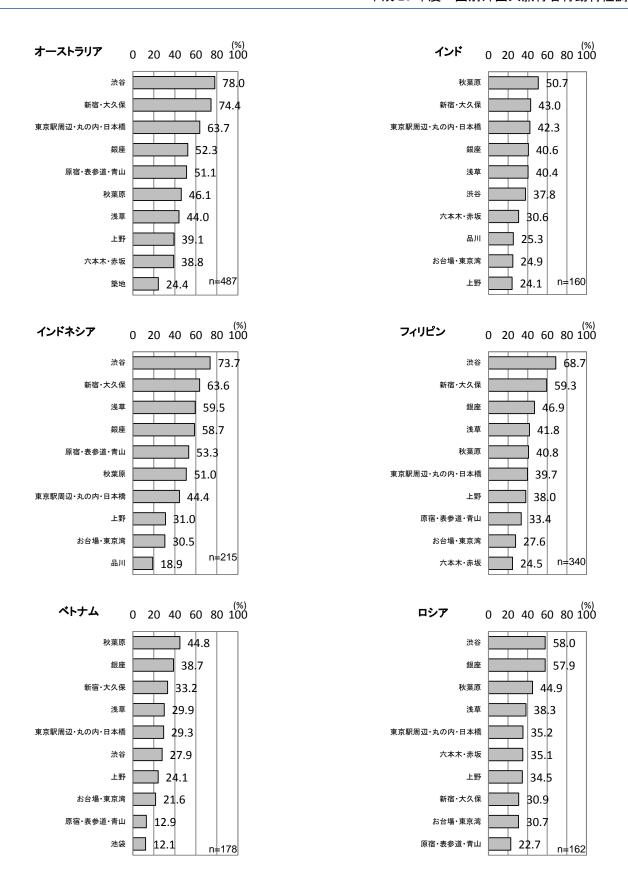
図表 14 訪問した場所(複数回答)

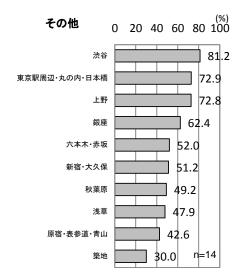












(7) 一番期待していた場所、一番満足した場所(単一回答)

一番期待していた場所は「秋葉原」の 13.6%が最も高く、次いで「銀座」12.7%、「新宿・大久保」11.5%であった。国籍・地域別に見ると、多くの国籍・地域で「渋谷」が 1 位であり、「新宿・大久保」「秋葉原」「銀座」が 3 位以内であった。

一番満足した場所については「新宿・大久保」12.7%、「浅草」11.7%、「銀座」11.6%の順であった。国籍・地域別に見ると、多くの国・地域で「渋谷」「浅草」が3位以内であった。

図表 15 一番期待していた場所、一番満足した場所上位3か所

					(%)
	一番期待していた場	所		一番満足した場所	
全体	1. 秋葉原	13.6	1. 🛪	新宿·大久保	12.7
	2. 銀座	12.7	2. 3	浅草	11.7
	3. 新宿・大久保	11.5	3. ∄	銀座	11.6
韓国	1. 新宿・大久保	15.2	1. 7	お台場・東京湾	17.6
	2. お台場・東京湾	14.3	2. 🕏	新宿•大久保	13.9
	3. 秋葉原	13.6	3. ;	渋谷	9.7
台湾	1. 浅草	14.8			15.0
	2. お台場・東京湾	9.4	2. 2	お台場・東京湾	11.6
	3. 原宿・表参道・青山	9.3	3	上野	9.6
中国	1. 銀座	29.3	1. 🛊	銀座	25.2
	2. 秋葉原	18.3	2. 🔻	秋葉原	13.0
	3. 新宿・大久保			浅草	11.8
香港	1. 新宿・大久保	14.1	1. ≸	新宿•大久保	16.4
	2. 秋葉原		2. [原宿・表参道・青山	10.9
	3. 原宿・表参道・青山	11.6	3. ;	渋谷	9.2
タイ	1. 渋谷	17.5	1. ;	渋谷	17.2
	2. 新宿・大久保	15.7			13.9
	3. 原宿・表参道・青山	10.3	3. ₹	新宿·大久保	13.7
シンガ	1. 銀座			新宿•大久保	14.4
ポール	2. 渋谷	10.5			10.2
	3. 新宿・大久保	10.4	3. }	浅草	10.2
マレー	1. 新宿・大久保	17.7			18.0
シア	2. 浅草	12.5	2. ₹	新宿•大久保	16.9
	3. 銀座	12.4			12.3
米国	1. 渋谷			新宿•大久保	13.4
	2. 秋葉原	14.5	2. ;	渋谷	13.1
	3. 新宿・大久保		_	秋葉原	10.4
カナダ	1. 渋谷			新宿•大久保	17.8
	2. 新宿・大久保	14.7			12.9
	3. 秋葉原	12.4			10.1
英国	1. 渋谷	22.3			17.2
	2. 新宿・大久保			新宿·大久保	13.7
	3. 原宿・表参道・青山	13.4	3. [原宿・表参道・青山	9.0

					(%)
	一番期待していた	場所		一番満足した場所	
ドイツ	1. 渋谷	24.2	1.	渋谷	18.6
	2. 秋葉原	12.5	2.	浅草	12.9
	3. 浅草	11.1	3.	新宿•大久保	10.3
フラン	1. 渋谷	22.3	1.	渋谷	17.5
ス	2. 浅草	18.1	2.	浅草	16.5
	3. 秋葉原	14.4	3.	新宿•大久保	10.8
イタリ	1. 渋谷	18.8	1.	渋谷	16.8
ア	2. 銀座			浅草	16.0
	3. 浅草	11.9	3.	新宿•大久保	10.5
スペイ	1. 秋葉原	18.4	1.	浅草	17.3
ン	2. 渋谷			渋谷	13.2
	3. 浅草	11.2		新宿・大久保	10.7
オース	1. 渋谷	27.5		渋谷	24.8
トラリ	2. 新宿・大久保			新宿•大久保	15.8
ア	3. 秋葉原			原宿・表参道・青山	9.4
インド	1. 秋葉原			秋葉原	18.4
	2. 浅草	16.3		浅草	17.6
	3. 銀座	10.7		銀座	9.9
インド	1. 渋谷			渋谷	17.1
ネシア	2. 銀座	15.9	2.	銀座	15.6
	3. 浅草	11.1	3.	浅草	11.8
フィリピ	1. 渋谷	24.1	1.	渋谷	21.3
ン	2. 新宿・大久保			新宿•大久保	14.4
	3. 秋葉原	11.3	3.	秋葉原	10.5
ベトナ	1. 銀座	14.9			15.1
ム	2. 新宿・大久保	14.2			13.8
	3. 秋葉原	13.8			12.4
ロシア	1. 渋谷			渋谷	19.1
	2. 銀座			お台場・東京湾	14.7
	3. お台場・東京湾			銀座	13.2
その他	1. 秋葉原			浅草	21.6
	2. 築地			新宿·大久保	15.9
	3. 渋谷	15.9	3.	東京駅周辺・丸の内・日本橋	11.3

注)構成比は無回答を除いて算出

(8) 訪問して一番満足した場所で行った活動(単一回答)

100.0

合計

100.0

100.0

100.0

100.0

100.0

100.0

100.0

100.0

100.0

100.0

100.0

訪問して一番満足した場所で行った活動は、多くのエリアで「日本食を楽しむ」「服・服飾雑貨のショッピング」「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」が選択されている。

『新宿・大久保』では「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」(19.0%)、『浅草』では「伝統建築の見学」(71.3%)、『銀座』では「服・服飾雑貨のショッピング」(32.0%)の割合が高い。

(%) 一番満足した場所 東京駅周 原宿• 六本木: 新宿. 恵比事 辺・丸の 秋葉原 浅草 大久保 代官山 赤坂 内•日本橋 (n=1.236) (n=719) (n=1.294) (n=1.016)(n=392)青山 (n=1,137) (n=372)(n=345) (n=1.392) (n=88)4.9 16.2 87.1 16.4 15.5 16.9 5.5 日本食を楽しむ 16.5 日本食以外の料理を楽しむ 0.9 0.5 0.6 0.2 1.6 1.0 0.8 5.3 0.7 8.0 0.4 1.3 0.7 0.1 0.0 0.0 電気製品のショッピング 8.0 25.9 2.8 0.1 1.5 3.6 5.0 4.7 3.4 服・服飾雑貨のショッピング 6.5 0.1 6.2 1.1 日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング 7.9 12.1 29.2 15.4 19.0 4.0 21.4 2.6 2.1 0.7 13.0 4.3 4.9 6.7 2.7 4.7 5.3 3.4 8.0 2.2 3.9 その他のショッピンク 伝統文化の見学 0.4 0.2 0.4 0.2 8.0 0.6 0.7 1.5 0.0 0.1 0.9 2.4 伝統文化の体験 0.0 0.2 0.1 0.2 0.5 0.4 0.3 0.3 0.6 0.5 1.1 1.1 0.5 1.3 伝統建築の見学 6.5 0.3 1.9 8.5 1.1 4.5 0.5 6.1 71.3 3.7 行 最新の日本文化に触れる 0.7 24.8 0.3 2.4 2.8 2.6 1.1 0.1 0.6 0.1 1.3 6.6 高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索 5.9 7.6 8.0 12.2 9.0 24.9 4.3 4.1 23.1 9.2 た美術館・博物館の探索 14.9 0.7 0.1 0.1 0.0 8.0 0.3 0.1 5.1 0.0 13.8 0.3 ウォーターフロント、夜景などの探索 0.0 0.0 0.1 2.4 0.0 1.5 0.6 0.5 0.2 0.3 0.3 0.0 自然を感じる 0.1 0.0 0.1 0.0 0.0 6.2 0.5 8.0 1.3 1.8 0.0 1.3 テーマパーク、レジャー施設で遊ぶ 0.4 0.3 0.0 0.0 0.0 8.0 0.0 0.6 10.2 0.4 0.2 0.4 室内型アミューズメント施設で遊ぶ 0.0 2.6 0.0 0.0 0.1 0.1 0.5 0.5 0.0 0.4 0.1 スポーツをする・観戦する 0.2 0.0 0.1 0.1 0.0 0.0 0.0 0.1 0.0 0.2 0.0 0.0 スパ・エステ 0.0 0.1 0.0 0.0 0.2 0.1 0.6 0.0 0.0 0.0 0.4 0.1 宿泊施設での滞在を楽しむ 1.3 1.1 0.2 2.1 6.9 7.8 11.6 6.9 2.1 2.7 8.7 ナイトライフを楽しむ 0.3 0.1 0.6 0.0 0.4 4.1 10.7 5.1 1.8 0.8 0.6 0.2 0.7 8.0 5.4 0.6 その他 5.8 1.3 3.8 2.7 2.8 1.2 5.2 2.6 無回答 3.3

図表 16 訪問して一番満足した場所で行った活動

												(%)
		一番満足した場所									•	
		墨田·両国 (n=125)	新橋·汐留 (n=123)	品川 (n=162)	蒲田 (n=24)	お台場・ 東京湾 (n=910)	吉祥寺・ 三鷹 (n=142)	八王子· 高尾山 (n=75)	青梅· 御岳山 (n=15)	奥多摩 (n=18)	伊豆諸島・ 小笠原諸 島(n=36)	その他 (n=141)
	日本食を楽しむ	4.7	16.7	15.8	10.7	4.8	1.6	2.2	4.7	8.4	6.2	5.1
	日本食以外の料理を楽しむ	0.0	0.0	0.7	7.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	電気製品のショッピング	0.0	0.3	0.4	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	服・服飾雑貨のショッピング	0.9	0.0	4.1	2.3	7.8	10.6	1.8	0.0	0.0	3.1	4.5
	日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング	0.9	1.2	3.4	6.3	6.6	14.2	0.0	0.0	10.4	0.0	2.3
	その他のショッピング	0.0	0.4	1.5	2.9	1.1	3.0	1.9	0.0	0.0	0.0	39.5
	伝統文化の見学	5.2	0.0	0.0	0.0	0.3	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	伝統文化の体験	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	1.1	2.4	0.0	19.7	2.6	0.0
	伝統建築の見学	6.4	4.6	0.5	0.0	0.7	5.1	5.4	0.0	9.2	1.7	2.6
行	最新の日本文化に触れる	1.6	1.5	3.2	0.0	1.4	8.3	0.0	0.0	0.0	1.8	2.4
2	高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索	52.8	29.0	6.4	2.7	6.7	3.2	0.7	10.5	0.0	0.0	4.2
<i>t</i> =		10.7	0.4	1.3	0.0	8.0	33.6	1.6	4.5	0.0	0.0	0.8
活	ウォーターフロント、夜景などの探索	5.0	1.6	0.1	0.0	37.0	1.9	1.6	0.0	0.0	2.6	1.1
動	自然を感じる	0.5	0.4	0.0	9.7	2.9	5.9	51.9	74.6	38.1	66.1	2.9
	テーマパーク、レジャー施設で遊ぶ	0.0	2.0	2.5	0.0	13.3	3.7	7.8	0.0	0.0	0.0	0.6
	室内型アミューズメント施設で遊ぶ	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	スポーツをする・観戦する	1.2	1.3	0.2	0.0	0.3	0.5	0.0	0.0	0.0	2.5	1.0
	スパ・エステ	0.0	0.0	0.9	1.7	5.6	0.0	0.7	0.0	0.0	1.0	0.0
	宿泊施設での滞在を楽しむ	8.3	17.9	38.9	26.5	1.7	1.3	10.1	0.0	0.0	3.7	7.6
	ナイトライフを楽しむ	0.0	1.6	1.4	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
	その他	0.0	17.9	16.9	27.5	5.2	1.7	10.1	0.0	2.6	6.0	17.7
	無回答	1.7	2.9	1.8	2.4	1.4	2.1	2.0	5.7	11.6	2.6	6.8
	合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

注1) 一番満足した場所ごとに構成比の高い順に3項目を網掛けしている

注2) 構成比は無回答を除いて算出

(9) 訪都の満足度(単一回答)

訪都の満足度について、全体では「大変満足」「満足」「やや満足」を合わせると 95.3%と非常に高い。 国籍・地域別に見ると、韓国、台湾、中国、香港で「大変満足」は、全体の割合(42.7%)に対して低い 傾向を示している。一方で欧米豪地域、インド、フィリピンは 60%以上と高い傾向にある(その他を除く)。

図表 17 訪都の満足度

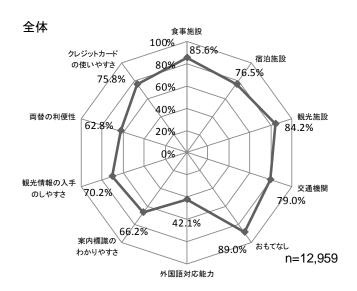
									(%)
	大変満足	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	大変不満	無回答	合計
全体 (n=12,959)	42.7	46.6	6.0	3.8	0.3	0.1	0.1	0.4	100.0
韓国 (n=1,666)	23.4	53.4	10.2	11.4	0.8	0.2	0.1	0.5	100.0
台湾 (n=2,112)	40.1	54.1	4.1	1.3	0.1	0.0	0.0	0.4	100.0
中国 (n=2,674)	37.7	51.3	8.0	2.5	0.2	0.0	0.0	0.3	100.0
香港 (n=794)	38.3	54.9	4.9	1.4	0.4	0.0	0.0	0.1	100.0
タイ (n=710)	57.4	37.5	2.0	1.8	0.0	0.0	0.1	1.3	100.0
シンガポール (n=338)	53.3	39.9	3.8	1.6	0.4	0.4	0.3	0.4	100.0
マレーシア (n=289)	50.1	40.7	5.0	2.1	0.4	1.0	0.4	0.3	100.0
米国 (n=1,336)	76.7	21.0	1.1	0.5	0.1	0.1	0.1	0.4	100.0
カナダ (n=258)	70.1	26.0	2.0	0.8	0.8	0.0	0.4	0.0	100.0
英国 (n=312)	83.0	15.8	0.3	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	100.0
ドイツ (n=203)	70.5	25.6	1.9	1.0	0.0	0.0	0.5	0.5	100.0
フランス (n=290)	67.5	30.5	1.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.6	100.0
イタリア (n=204)	60.9	32.5	2.9	1.2	1.1	0.0	0.0	1.4	100.0
スペイン (n=217)	74.1	23.5	1.7	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
オーストラリア (n=487)	74.6	22.6	1.1	0.2	0.9	0.0	0.4	0.2	100.0
インド (n=160)	65.7	28.8	2.2	8.0	0.0	0.8	1.1	0.6	100.0
インドネシア (n=215)	53.1	42.0	2.8	1.7	0.4	0.0	0.0	0.0	100.0
フィリピン (n=340)	76.7	21.1	0.9	0.3	0.0	0.0	0.5	0.6	100.0
ベトナム (n=178)	45.4	39.1	6.4	4.7	0.0	0.0	2.6	1.8	100.0
ロシア (n=162)	73.4	22.2	1.2	1.3	0.6	0.0	0.6	0.6	100.0
その他 (n=14)	80.2	19.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

(10) 項目別満足度(単一回答)(「満足」と回答した人の割合)

項目別満足度については、全体では「おもてなし」89.0%、「食事施設」85.6%、「観光施設」84.2%がそれぞれ80%以上の高い満足度となっている。ほぼすべての項目で満足度が60%以上と高いが、「外国語対応能力」の満足度は42.1%と低い。

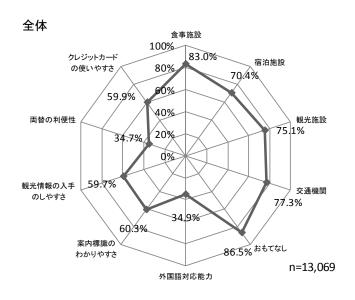
国籍・地域別に見ると、韓国は他の国籍・地域に比べて総じて満足度が低い傾向にある。また、米国、英国、オーストラリアは多くの項目で満足度が高く、「外国語対応能力」も英国 69.1%、オーストラリア 67.0%、米国 66.1%と比較的高い傾向にある。

平成27年度と比較すると全項目で満足度が高くなっており、特に「クレジットカードの使いやすさ」「観光情報の入手のしやすさ」「両替の利便性」は10%以上高く上昇している。



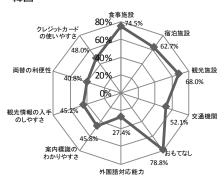
図表 18 項目別満足度(平成28年度)





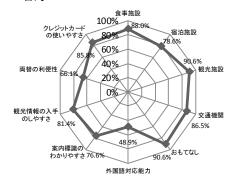
図表 20 国籍・地域別 項目別満足度(平成28年度)

韓国



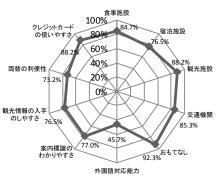
n=1,666

台湾



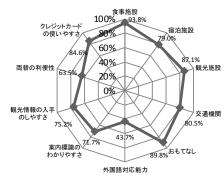
n=2,112

中国



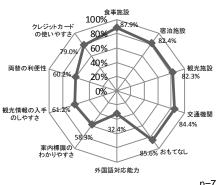
n=2,674

香港



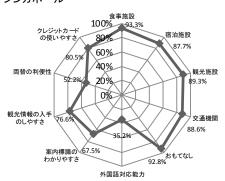
n=794

タイ



n=710

シンガポール

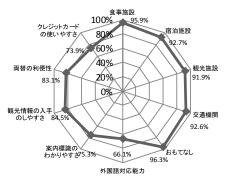


n=338

マレーシア



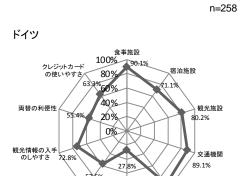
米国



n=1,336

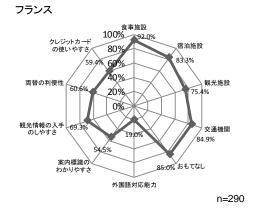
カナダ 食事施設 93.8% クレジットカ*ー*ド の使いやすさ/ 宿泊施設 809 40% 両替の利便性 観光施設 20% 0% 観光情報の入手のしやすさ 77.2% 交通機関 90.3% 案内標識の わかりやすさ が おもてなし 94.8% 外国語対応能力

英国 食事施設 クレジットカ*ー*ド の使いやすさ 宿泊施設 80 94.8% 60% 両替の利便性 観光施設 20% 91.0% 0% 観光情報の入手 のしやすさ 交通機関 室内標識の おもてなし 69.1% 97.1% 外国語対応能力 n=312



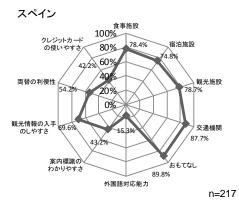
93.0% おもてなし

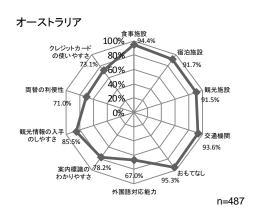
案内標識の わかりやすさ

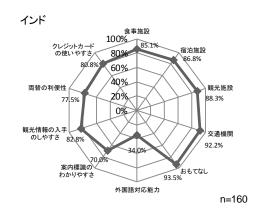


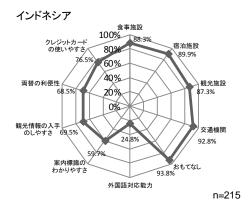


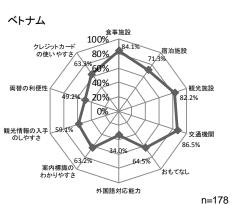
外国語対応能力

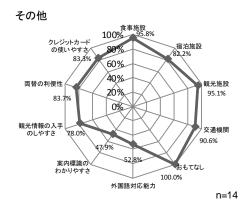


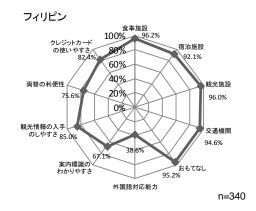


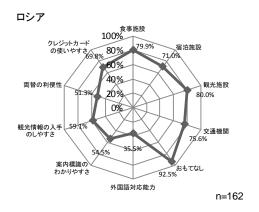












(11) 東京への再訪問意向(単一回答)

東京への再訪問意向について、全体では「必ず来たい」「来たい」「やや来たい」を合わせると 94.7%となる。

国籍・地域別に見ると、「必ず来たい」の割合は韓国が28.8%と最も低くなっている。一方、フィリピン、英国、インド、ロシア、インドネシア、米国、カナダ、オーストラリア、スペインでは「必ず来たい」が60%以上となっている(その他は除く)。

図表 21 東京への再訪問意向

	必ず 来たい	来たい	やや 来たい	何とも 言えない	あまり 来たくない	来たくない	絶対 来たくない	無回答	合計
全体 (n=12,959)	49.8	38.8	6.1	3.9	0.6	0.3	0.0	0.5	100.0
韓国 (n=1,666)	28.8	50.2	11.4	7.6	0.6	0.4	0.1	0.7	100.0
台湾 (n=2,112)	58.6	36.5	2.9	1.0	0.3	0.1	0.0	0.5	100.0
中国 (n=2,674)	48.0	40.3	5.3	4.9	0.8	0.3	0.0	0.4	100.0
香港 (n=794)	56.9	36.0	3.8	2.4	0.3	0.4	0.0	0.2	100.0
タイ (n=710)	58.8	33.4	5.4	1.1	0.1	0.0	0.0	1.2	100.0
シンガポール (n=338)	56.0	36.8	4.8	1.5	0.3	0.0	0.3	0.4	100.0
マレーシア (n=289)	49.4	42.4	4.4	1.0	1.4	0.7	0.4	0.3	100.0
米国 (n=1,336)	62.3	27.6	6.2	1.8	1.2	0.3	0.0	0.7	100.0
カナダ (n=258)	62.0	26.8	8.5	1.2	1.2	0.4	0.0	0.0	100.0
英国 (n=312)	67.4	23.3	4.8	2.3	0.6	0.6	0.6	0.3	100.0
ドイツ (n=203)	55.7	27.7	9.3	5.9	0.5	0.5	0.0	0.5	100.0
フランス (n=290)	53.3	32.2	10.1	2.0	0.7	1.0	0.0	0.6	100.0
イタリア (n=204)	35.4	34.0	18.7	7.7	2.7	0.0	0.4	1.1	100.0
スペイン (n=217)	60.4	24.5	8.7	3.8	2.6	0.0	0.0	0.0	100.0
オーストラリア (n=487)	60.9	27.3	6.0	3.9	1.1	0.4	0.0	0.4	100.0
インド (n=160)	65.6	28.4	3.3	2.1	0.0	0.0	0.0	0.6	100.0
インドネシア (n=215)	62.5	32.3	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	100.0
フィリピン (n=340)	70.7	25.2	1.1	1.5	0.0	0.0	0.0	1.4	100.0
ベトナム (n=178)	46.1	43.6	2.0	6.6	0.6	0.0	0.6	0.5	100.0
ロシア (n=162)	64.8	25.9	6.8	0.6	0.6	0.6	0.0	0.6	100.0
その他 (n=14)	78.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

第3章 訪都外国人旅行者の消費支出・平均泊数

1. 訪都外国人1人当たりの東京滞在中の消費額・平均泊数

訪都外国人 1 人当たりの都内での旅行中支出の合計額は 131,871 円と推計され、全費目で前年と比べ支出額が減少した。国籍・地域別で最も支出額計が高いのは中国の 203,816 円であり、前年度の 248,457 円と比べ 18.0%減少した。この中で最も支出額の大きい費目は「土産買物費」(139,769 円、対前年度比 19.9%減)であった。

また、東京での平均泊数は全体で 6.4 泊であり、国籍別にみるとインドの 15.0 泊、ロシアの 12.6 泊、ベトナムの 11.3 泊が長い傾向にある。

図表 22 東京滞在中の訪都外国人1人当たり支出額および平均泊数

						(円、カッ=	1内は対前年度比)	(泊)
	宿泊費	飲食費	都内交通費	娯楽入場費	土産買物費	その他	都内支出額計	平均泊数
全体 (n=12,849)	30,240 (-10.3%)	23,714 (-0.7%)	9,298 (-7.4%)	3,062 (-35.8%)	64,117 (-17.3%)	1,440 (-17.3%)	131,871 (-13.0%)	6.4
韓国 (n=1,655)	23,060 (-8.0%)	18,226 (-2.0%)	7,559 (-8.1%)	3,007 (-42.3%)	21,026 (-8.0%)	1,893 (23.6%)	74,771 (-8.2%)	6.1
台湾 (n=2,107)	23,363 (-10.9%)	19,165 (-7.7%)	8,156 (-10.4%)	2,866 (-32.6%)	46,396 (-16.5%)	821 (-27.2%)	100,767 (-13.9%)	5.8
中国 (n=2,661)	25,940 (-14.5%)	26,146 (1.6%)	8,079 (-22.8%)	2,005 (-56.3%)	139,769 (-19.9%)	1,877 (-34.9%)	203,816 (-18.0%)	7.2
香港 (n=793)	34,200 (-12.5%)	30,677 (9.4%)	9,798 (-0.5%)	3,096 (-38.2%)	58,658 (-26.0%)	1,036 (-11.1%)	137,465 (-15.4%)	4.8
タイ (n=703)	21,653 (-26.2%)	16,913 (-16.3%)	8,056 (-23.5%)	3,564 (-29.5%)	38,906 (-17.9%)	1,259 (-12.5%)	90,351 (-20.7%)	6.9
シンガポール (n=334)	43,744 (-13.2%)	32,486 (5.3%)	20,740 (67.4%)	9,690 (127.9%)	51,611 (-18.2%)	6,486 (364.3%)	164,758 (1.5%)	6.0
マレーシア (n=287)	21,936 (-40.9%)	17,646 (2.4%)	9,049 (4.1%)	949 (-34.0%)	33,124 (-29.4%)	352 (-63.1%)	83,056 (-26.1%)	4.6
米国 (n=1,322)	57,444 (-12.1%)	32,894 (-1.0%)	12,778 (-4.5%)	3,932 (-21.4%)	22,934 (-4.7%)	903 (-35.4%)	130,885 (-8.1%)	6.3
カナダ (n=257)	43,673 (0.5%)	24,724 (-1.0%)	8,717 (-9.1%)	3,742 (-19.3%)	22,888 (-6.5%)	1,027 (45.2%)	104,771 (-2.8%)	5.7
英国 (n=308)	78,149 (39.7%)	29,079 (-4.5%)	10,703 (-0.7%)	4,901 (0.7%)	23,736 (-1.5%)	909 (-28.8%)	147,476 (15.7%)	6.9
ドイツ (n=199)	48,062 (-15.6%)	33,485 (19.9%)	17,246 (57.5%)	3,866 (-22.7%)	29,710 (67.6%)	1,320 (115.7%)	133,688 (12.2%)	7.4
フランス (n=283)	48,220 (-16.8%)	26,536 (1.3%)	9,394 (-15.9%)	5,467 (-35.8%)	22,085 (1.9%)	762 (-67.3%)	112,463 (-12.0%)	8.4
イタリア (n=199)	70,098 (9.5%)	29,035 (-18.4%)	17,213 (26.5%)	3,732 (-46.3%)	20,868 (3.3%)	1,646 (-22.0%)	142,593 (0.1%)	7.4
スペイン (n=215)	36,182 (-20.6%)	22,802 (-22.4%)	15,239 (10.2%)	7,184 (-15.7%)	22,892 (-0.4%)	981 (-61.1%)	105,279 (-14.3%)	7.5
オーストラリア (n=484)	48,212 (-11.2%)	31,534 (4.6%)	10,668 (-15.3%)	5,845 (-0.8%)	31,477 (-3.4%)	1,038 (-26.5%)	128,775 (-5.9%)	6.8
インド (n=159)	55,520 (-26.5%)	27,454 (-28.8%)	10,865 (-32.5%)	2,252 (-59.2%)	18,386 (-25.7%)	329 (-73.1%)	114,806 (-29.0%)	15.0
インドネシア (n=214)	31,674 (7.0%)	15,617 (-4.9%)	7,029 (-32.7%)	3,394 (-47.7%)	44,993 (2.1%)	452 (-48.2%)	103,160 (-4.4%)	7.1
フィリピン (n=326)	20,122 (-29.9%)	15,852 (-23.3%)	9,278 (-3.0%)	2,703 (-16.2%)	33,233 (-10.9%)	565 (110.1%)	81,752 (-18.0%)	8.4
ベトナム (n=170)	32,962 (-1.0%)	19,903 (8.8%)	9,841 (-33.7%)	2,780 (-35.4%)	52,013 (-31.8%)	1,600 (-15.3%)	119,100 (-20.0%)	11.3
ロシア (n=159)	44,360 (-36.3%)	26,211 (-17.4%)	11,806 (-20.7%)	5,864 (-55.9%)	29,942 (-23.9%)	3,897 (58.5%)	122,080 (-28.7%)	12.6
その他 (n=14)	64,260 (26.8%)	33,275 (5.5%)	20,723 (65.3%)	7,119 (76.3%)	15,698 (-19.6%)	0 (-)	141,074 (17.9%)	5.4

注 1) 支出額の全体平均は、国籍・地域別平均値を日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」をウェイトとして加重平均したものである。

注 2) 旅行中支出額にはパッケージツアー参加費に含まれる日本国内支出や日本の航空会社および船舶会社に支払われる国際旅客運賃を含まない。

注 3) 平均泊数を除く支出額の集計では支出額が極端に大きいもしくは小さい値を含むサンプルを除外している。

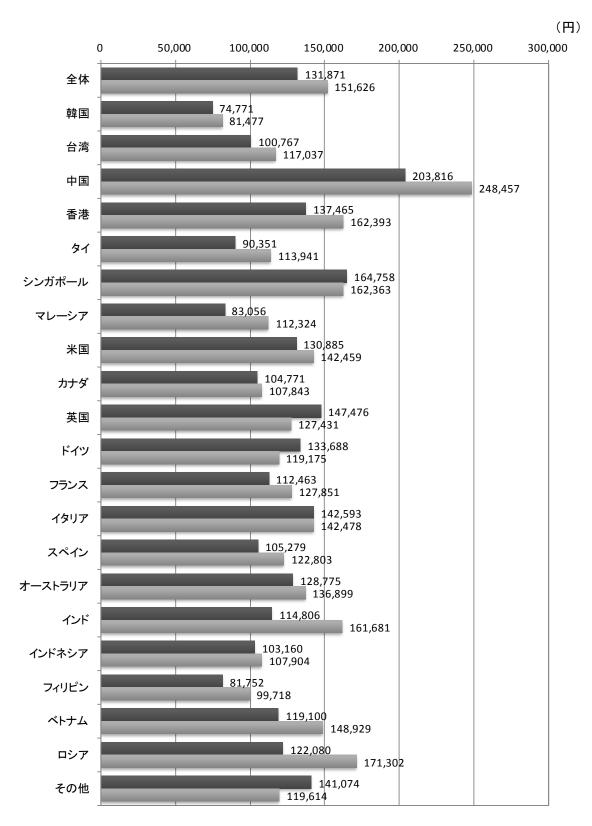
注 4) 金額不詳を除いて算出している。

図表 23 (参考) 平成27年度調査における東京滞在中の訪都外国人1人当たり支出額

(円)

	宿泊費	飲食費	都内交通費	娯楽入場費	土産買物費	その他	都内支出額計
全体(n=12,823)	33,698	23,877	10,044	4,770	77,497	1,741	151,626
韓国(n=1,753)	25,053	18,593	8,227	5,214	22,859	1,531	81,477
台湾(n=2,166)	26,222	20,761	9,100	4,250	55,576	1,129	117,037
中国(n=2,316)	30,356	25,728	10,463	4,589	174,438	2,883	248,457
香港(n=723)	39,092	28,034	9,844	5,010	79,248	1,165	162,393
タイ(n=799)	29,343	20,208	10,527	5,054	47,371	1,438	113,941
シンガポール(n=406)	50,398	30,859	12,387	4,251	63,071	1,397	162,363
マレーシア(n=282)	37,122	17,228	8,696	1,438	46,885	954	112,324
米国(n=1,317)	65,380	33,232	13,375	5,003	24,073	1,396	142,459
カナダ (n=279)	43,456	24,981	9,590	4,639	24,471	707	107,843
英国(n=348)	55,959	30,457	10,777	4,866	24,096	1,276	127,431
ドイツ(n=188)	56,947	27,929	10,952	5,003	17,731	612	119,175
フランス (n=320)	57,979	26,199	11,165	8,510	21,671	2,327	127,851
イタリア(n=198)	64,031	35,579	13,606	6,947	20,205	2,110	142,478
スペイン(n=224)	45,575	29,389	13,830	8,517	22,973	2,519	122,803
オーストラリア(n=433)	54,271	30,139	12,589	5,892	32,595	1,412	136,899
インド(n=157)	75,548	38,566	16,087	5,514	24,743	1,223	161,681
インドネシア(n=214)	29,615	16,423	10,441	6,486	44,068	872	107,904
フィリピン(n=238)	28,710	20,668	9,563	3,225	37,283	269	99,718
ベトナム(n=180)	33,284	18,288	14,848	4,307	76,315	1,888	148,929
ロシア(n=169)	69,602	31,722	14,882	13,309	39,329	2,458	171,302
その他(n=113)	50,686	31,553	12,535	4,037	19,516	1,286	119,614

図表 24 東京滞在中の訪都外国人1人当たり支出額計の平成27年度調査との比較

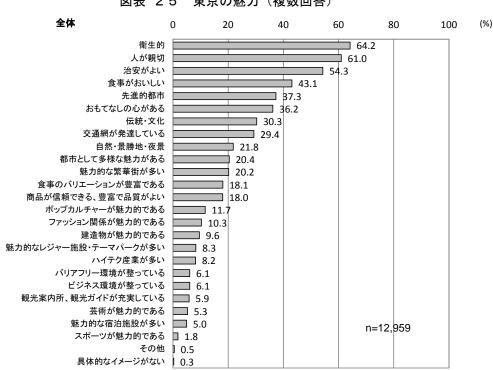


第4章 訪都外国人旅行者が考える東京の魅力

訪都外国人旅行者が考える東京の魅力

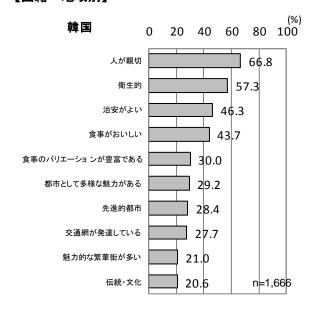
全体の回答は、「衛生的」の64.2%が最も高く、次いで「人が親切」61.0%、「治安がよい」54.3%となっ ている。以降は「食事がおいしい」43.1%、「先進的都市」37.3%、「おもてなしの心がある」36.2%が続い ている。

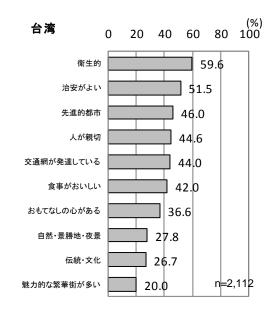
国籍・地域別に見ても概ね同様の傾向を示しているが、全体と比較して、「伝統・文化」については、その 他を除くとフランス 64.8%、スペイン 60.1%、ロシア 59.2%、イタリア 59.1%で高い傾向にある。

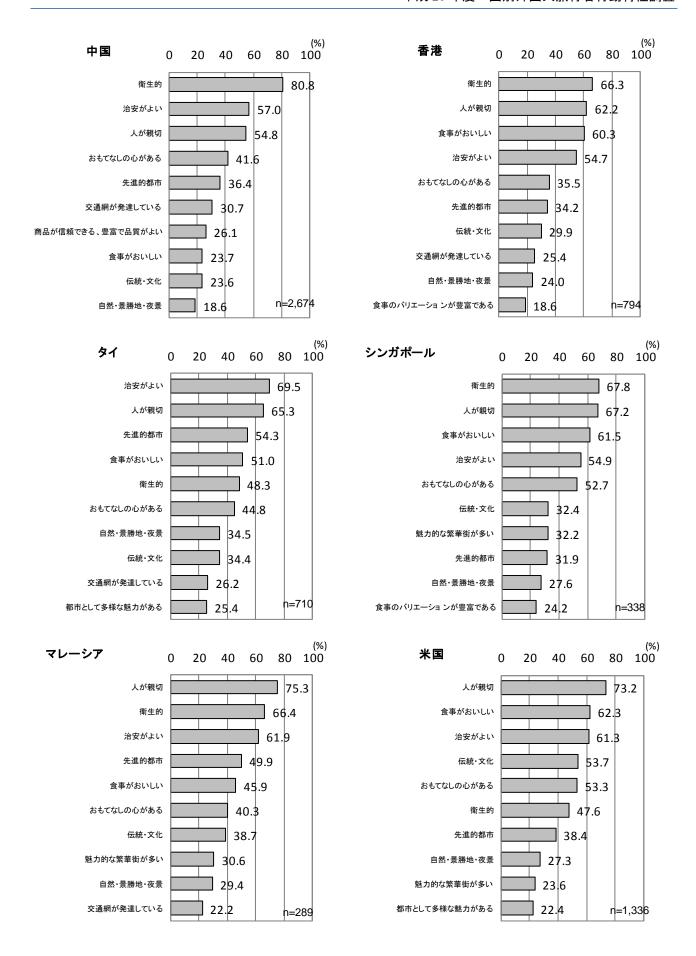


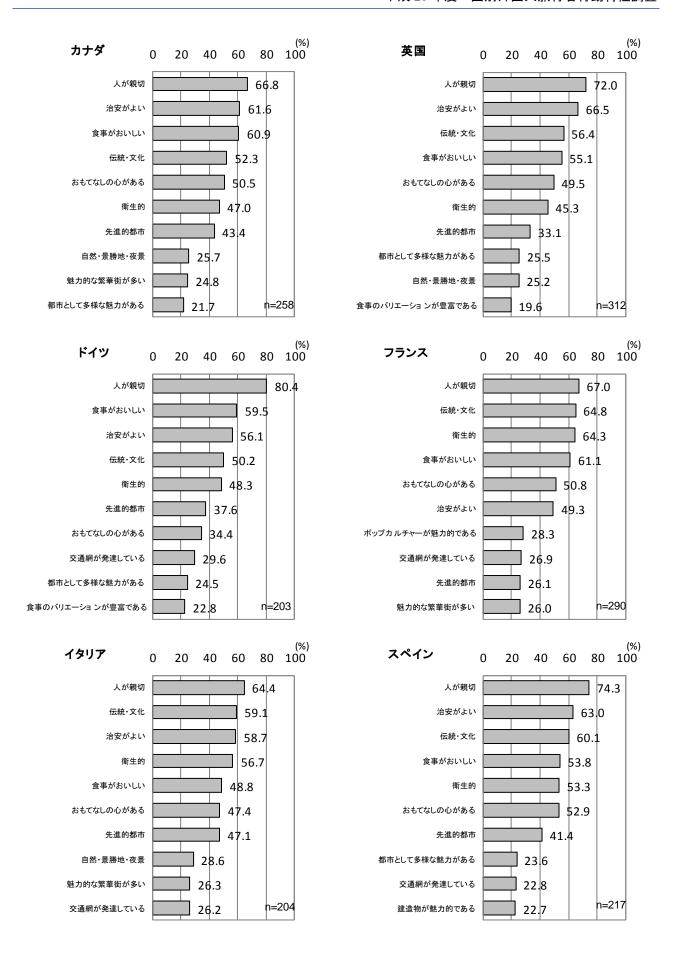
図表 25 東京の魅力(複数回答)

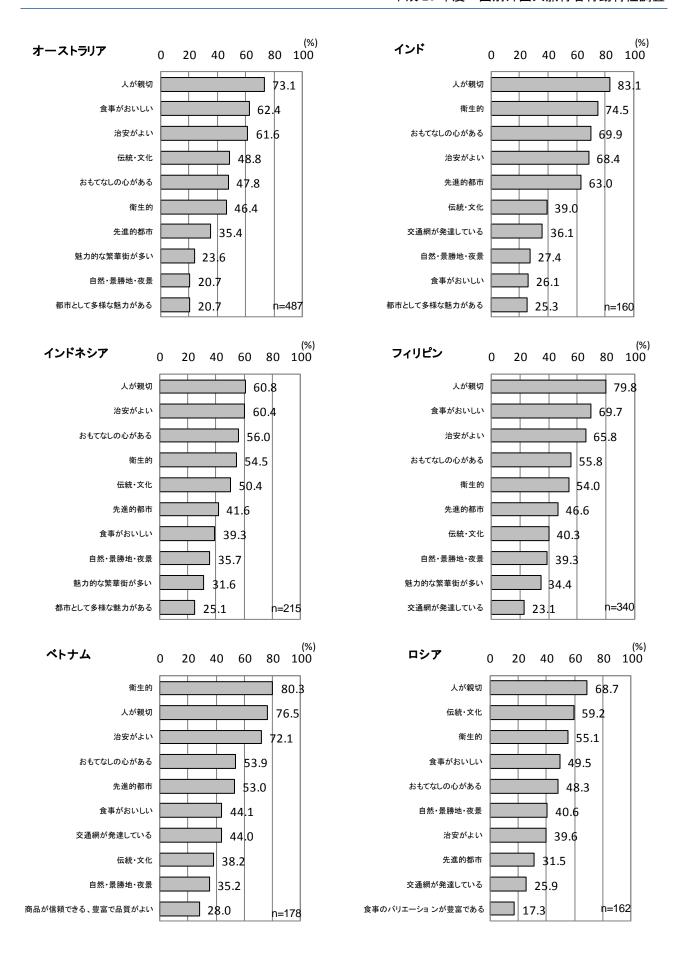
【国籍・地域別】

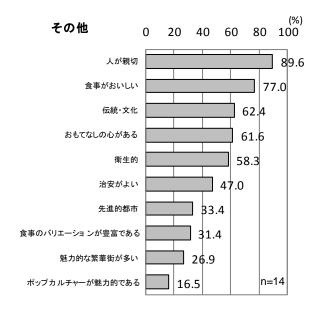








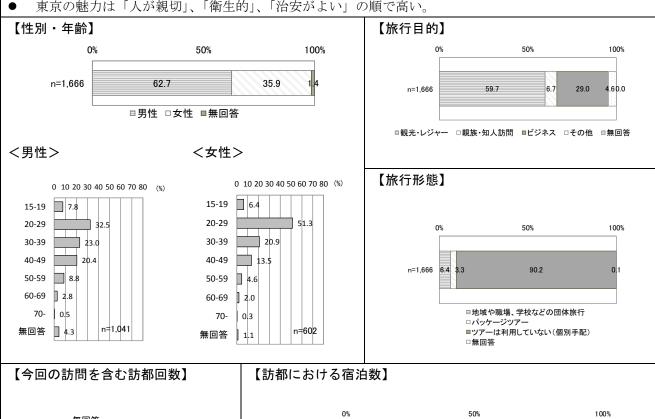


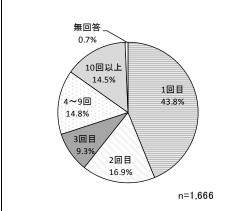


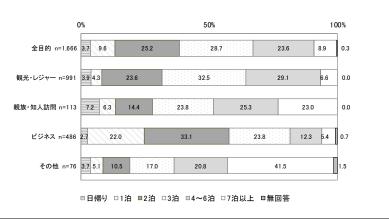
訪都外国人旅行者の国籍・地域別動向 III.

韓国

- 男性、女性ともに20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが59.7%、ビジネスが29.0%であった。
- 旅行形態は個別手配が90.2%であった。
- 訪都回数は2回以上のリピーターが55.5%であった。
- 宿泊数(全目的)は3泊が28.7%、2泊が25.2%であった。
- 訪問先及び期待していた場所の1位は「新宿・大久保」、満足した場所の1位は「お台場・東京湾」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「高層ビル、 近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は23.4%、再訪意向の「必ず来たい」は28.8%であった。
- 項目別満足度は、1位が「おもてなし」の78.8%、次いで「食事施設」が74.5%であった。
- 旅行中消費支出は 74,771 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 55.2%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「衛生的」、「治安がよい」の順で高い。





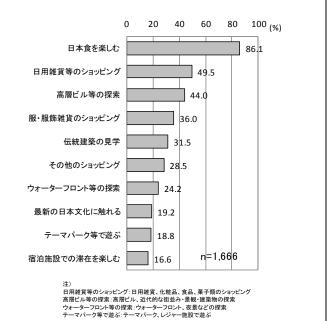


今回の訪問	(%)	
1位	新宿•大久保	61.3
2位	渋谷	48.4
3位	お台場・東京湾	37.0
4位	原宿•表参道•青山	36.6
5位	浅草	35.8

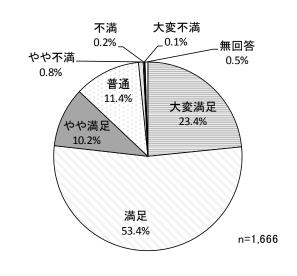
一番期待	(%)	
1位	新宿•大久保	15.2
2位	お台場・東京湾	14.3
3位	秋葉原	13.6
4位	原宿•表参道•青山	10.0
5位	渋谷	9.9

一番満足した	(%)	
1位	お台場・東京湾	17.6
2位	新宿•大久保	13.9
3位	渋谷	9.7
4位	原宿•表参道•青山	9.5
5位	秋葉原	8.8

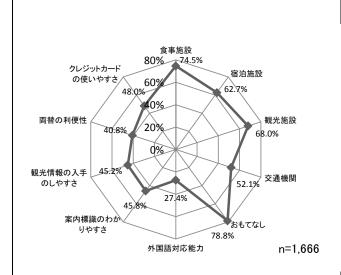
【今回行った活動】



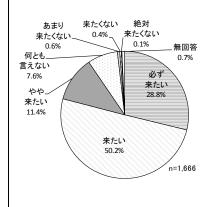
【訪都全体の満足度】



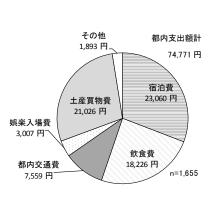
【項目別満足度】



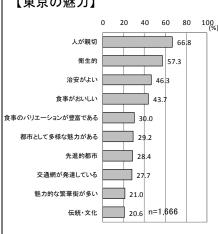
【再来訪意向】



【消費支出】



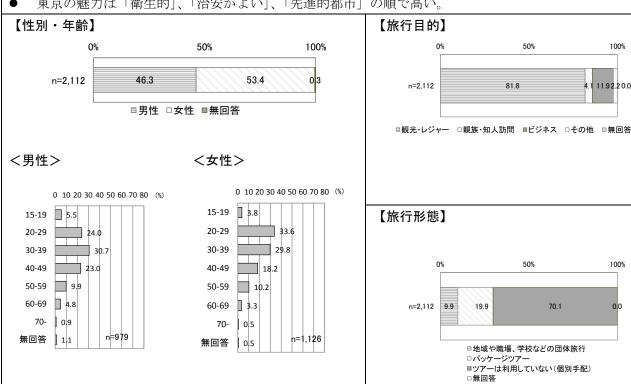
【東京の魅力】

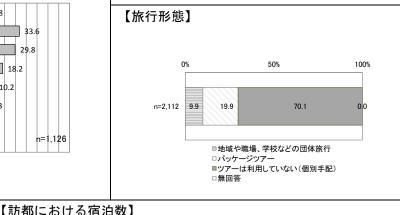


2. 台湾

【行動特性の特徴】

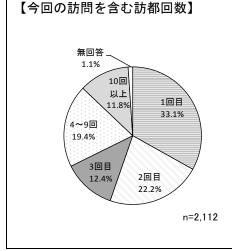
- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが81.8%であった。
- 旅行形態は個別手配が70.1%、パッケージツアーは19.9%であった。
- 訪都回数は2回以上のリピーターが65.8%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が51.0%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「浅草」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「高層ビル、 近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は40.1%、再訪意向の「必ず来たい」は58.6%であった。
- 項目別満足度は、1位が「おもてなし」「観光施設」の90.6%、次いで「食事施設」が88.0%であった。
- 旅行中消費支出は 100,767 円であり、土産買物費に 46.0%を使っている。
- 東京の魅力は「衛生的」、「治安がよい」、「先進的都市」の順で高い。

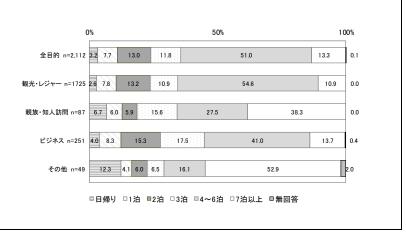




100%

11.92.20.0



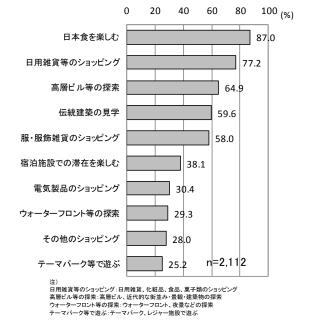


今回の訪問分	(%)	
1位	浅草	57.1
2位	上野	48.5
3位	新宿•大久保	48.2
4位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	41.3
5位	原宿•表参道•青山	36.7

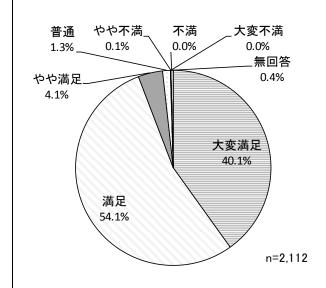
一番期往	寺していた場所	(%)
1位	浅草	14.8
2位	お台場・東京湾	9.4
3位	原宿·表参道·青山	9.3
4位	新宿·大久保	9.1
5位	秋葉原	8.7

一番満足した	一番満足した場所	
1位	浅草	15.0
2位	お台場・東京湾	11.6
3位	上野	9.6
4位	新宿·大久保	9.3
5位	原宿·表参道·青山	8.4

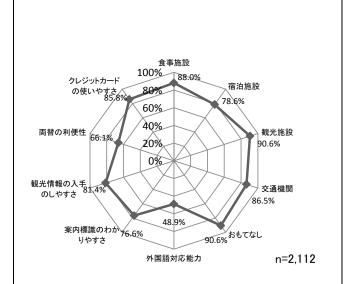
【今回行った活動】



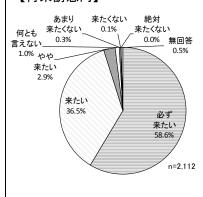
【訪都全体の満足度】



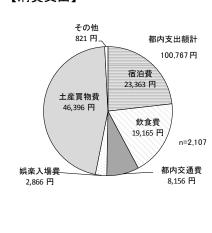
【項目別満足度】



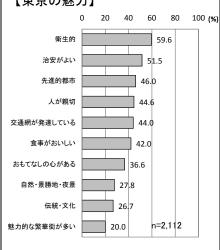
【再来訪意向】



【消費支出】



【東京の魅力】



100%

9.9 0.0

19.4

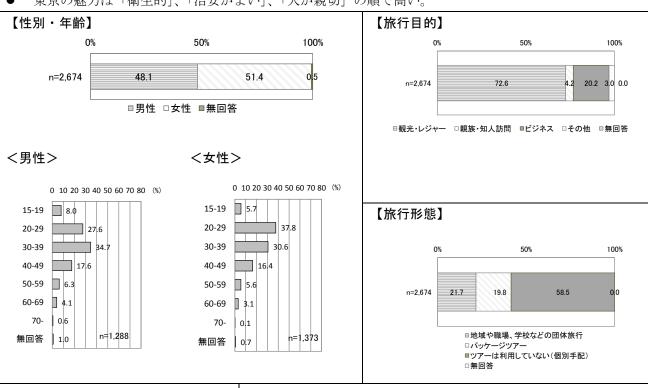
0.2

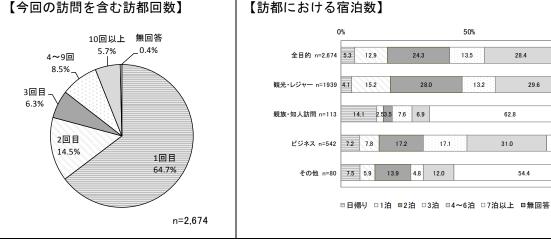
0.3

1.4

3. 中国

- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 72.6%であった。
- 旅行形態は個別手配が 58.5%、団体旅行 21.7%、パッケージツアーは 19.8%であった。
- 訪都回数は「1回目」が64.7%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が28.4%、2泊が24.3%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「銀座」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「高層ビル、 近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は37.7%、再訪意向の「必ず来たい」は48.0%であった。
- 項目別満足度は、1位が「おもてなし」の 92.3%、2位が「観光施設」「クレジットカードの使いやす
 さ」の 88.2%であった。
- 旅行中消費支出は 203,816 円であり、土産買物費に 68.6%を使っている。
- 東京の魅力は「衛生的」、「治安がよい」、「人が親切」の順で高い。



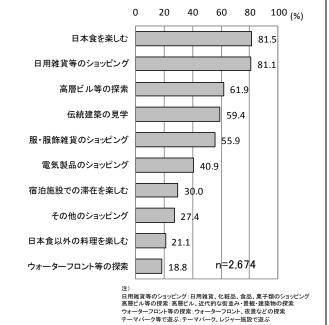


今回の訪問先	(%)	
1位	銀座	71.8
2位	浅草	56.6
3位	新宿·大久保	53.5
4位	秋葉原	53.3
5位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	29.3

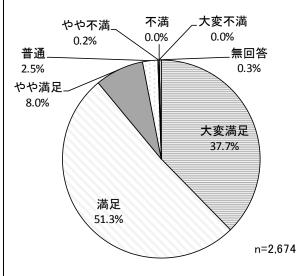
一番期待	していた場所	(%)
1位	銀座	29.3
2位	秋葉原	18.3
3位	新宿·大久保	9.5
4位	浅草	9.2
5位	お台場・東京湾	4.6

一番満足した	(%)	
1位	銀座	25.2
2位	秋葉原	13.0
3位	浅草	11.8
4位	新宿·大久保	11.8
5位	お台場・東京湾	7.1

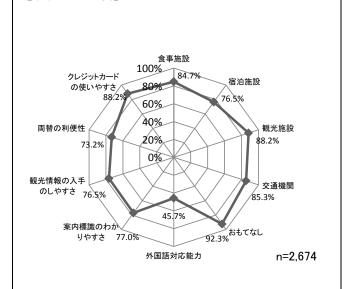
【今回行った活動】



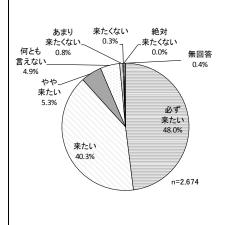
【訪都全体の満足度】



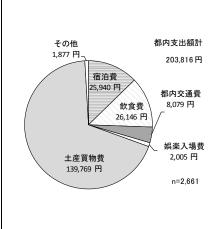
【項目別満足度】



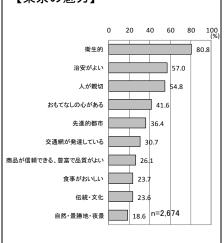
【再来訪意向】



【消費支出】

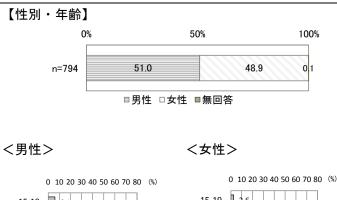


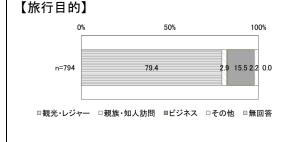
【東京の魅力】

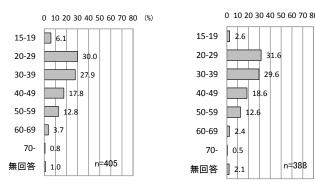


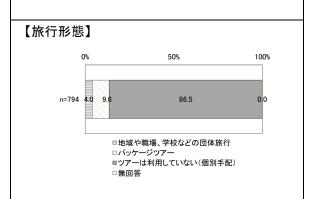
4. 香港

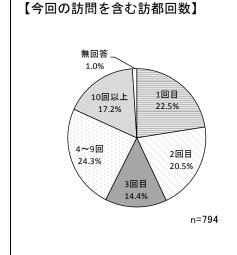
- 男性、女性ともに20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 79.4%であった。
- 旅行形態は個別手配が86.5%と高く、パッケージツアーは9.6%であった。
- 動都回数は2回以上のリピーターが76.5%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が51.1%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「新宿・大久保」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「服・服飾雑貨のショッピング」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は38.3%、再訪意向の「必ず来たい」は56.9%であった。
- 項目別満足度は、1位が「食事施設」の93.8%、次いで「おもてなし」が89.8%であった。
- 旅行中消費支出は137,465円であり、土産買物費に42.7%を使っている。
- 東京の魅力は「衛生的」、「人が親切」、「食事がおいしい」の順で高い。

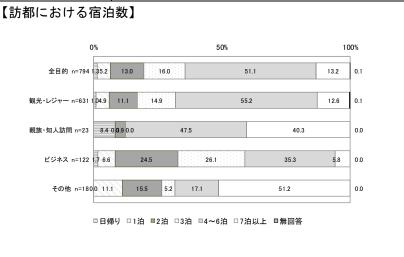








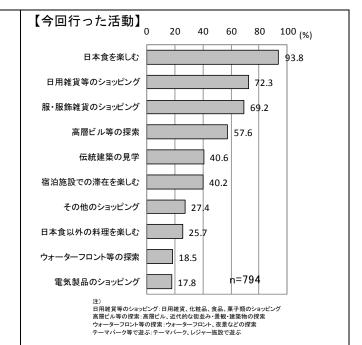




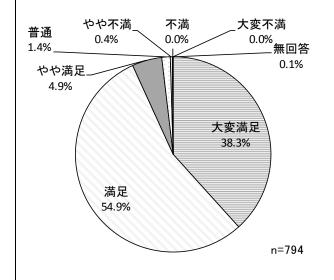
今回の訪問先地域		(%)
1位	新宿•大久保	66.2
2位	銀座	43.4
3位	渋谷	43.0
4位	原宿•表参道•青山	40.2
5位	上野	38.2

一番期待	していた場所	(%)
1位	新宿•大久保	14.1
2位	秋葉原	11.7
3位	原宿•表参道•青山	11.6
4位	銀座	9.6
5位	築地	8.9

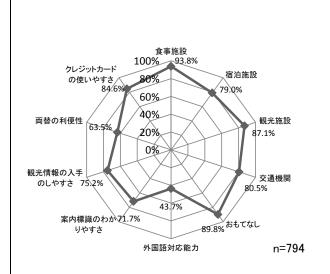
一番満足した場所		(%)
1位	新宿•大久保	16.4
2位	原宿•表参道•青山	10.9
3位	渋谷	9.2
4位	銀座	8.9
5位	築地	8.1

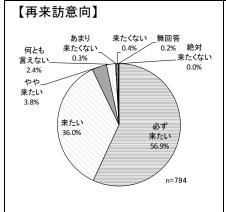


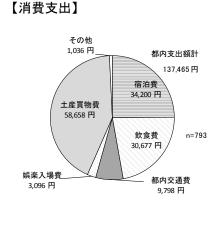
【訪都全体の満足度】

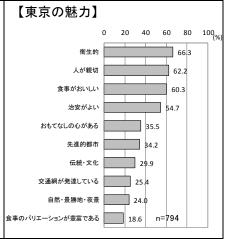


【項目別満足度】



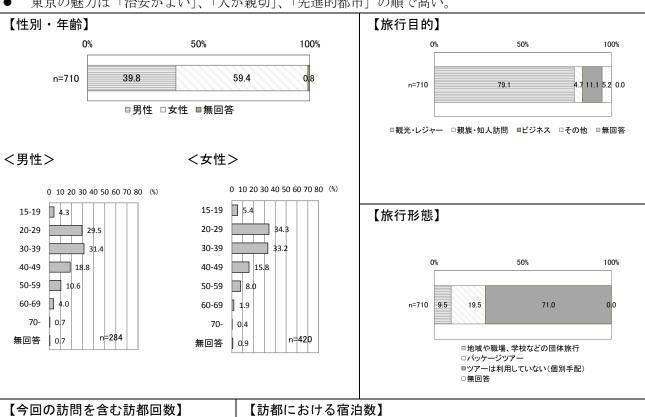


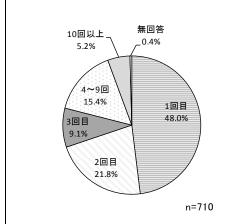


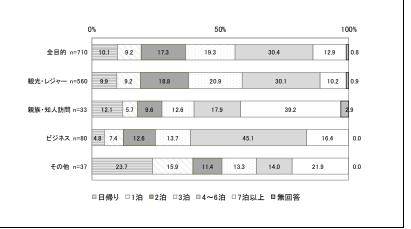


5. タイ

- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが79.1%であった。
- 旅行形態は個別手配が 71.0%、パッケージツアーが 19.5%であった。
- 訪都回数は2回以上のリピーターが51.5%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が30.4%であった。
- 訪問先の1位は「新宿・大久保」、期待した場所及び満足した場所の1位は「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「服・服飾 雑貨のショッピング」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 57.4%、再訪意向の「必ず来たい」は 58.8%であった。
- 項目別満足度は、1位が「食事施設」の87.9%、次いで「おもてなし」が85.6%であった。
- 旅行中消費支出は90,351円であり、土産買物費に43.1%を使っている。
- 東京の魅力は「治安がよい」、「人が親切」、「先進的都市」の順で高い。





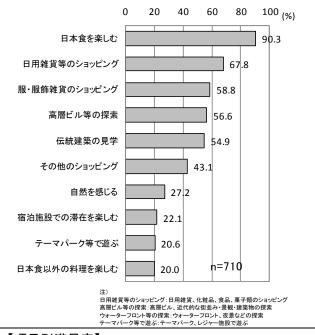


今回の訪問	先地域	(%)
1位	新宿·大久保	66.9
2位	渋谷	61.8
3位	上野	52.8
4位	浅草	49.2
5位	原宿·表参道·青山	41.8

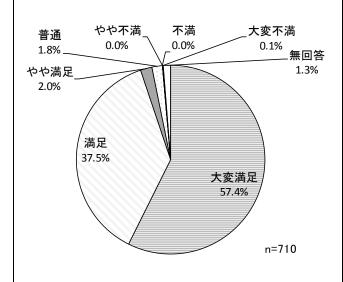
一番期待	持していた場所	(%)
1位	渋谷	17.5
2位	新宿•大久保	15.7
3位	原宿·表参道·青山	10.3
4位	浅草	10.0
5位	秋葉原	8.3

一番満足した場所		(%)
1位	渋谷	17.2
2位	浅草	13.9
3位	新宿•大久保	13.7
4位	上野	10.4
5位	原宿•表参道•青山	9.2

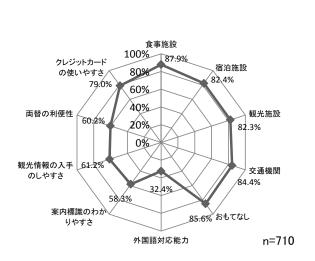
【今回行った活動】



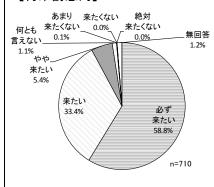
【訪都全体の満足度】



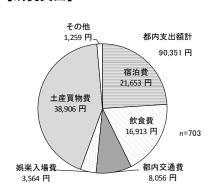
【項目別満足度】



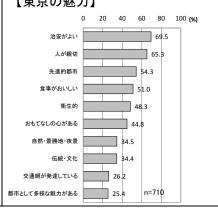
【再来訪意向】



【消費支出】

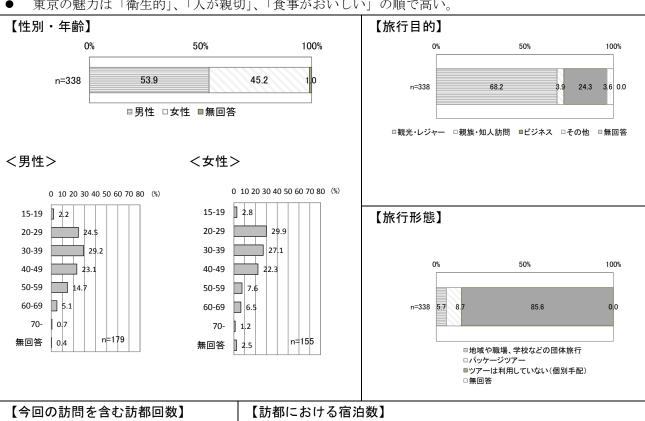


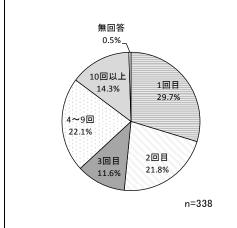
【東京の魅力】

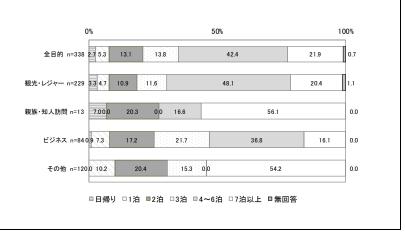


6. シンガポール

- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが68.2%であった。
- 旅行形態は個別手配が85.6%を占める。
- 訪都回数は2回以上のリピーターが69.8%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が42.4%であった。
- 訪問先及び一番満足した場所の1位は「新宿・大久保」、期待していた場所の1位は「銀座」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング」、「服・服飾 雑貨のショッピング」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は53.3%、再訪意向の「必ず来たい」は56.0%であった。
- 項目別満足度は、1位が「食事施設」の93.3%、次いで「おもてなし」が92.8%であった。
- 旅行中消費支出は 164,758 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 46.3%を使っている。
- 東京の魅力は「衛生的」、「人が親切」、「食事がおいしい」の順で高い。





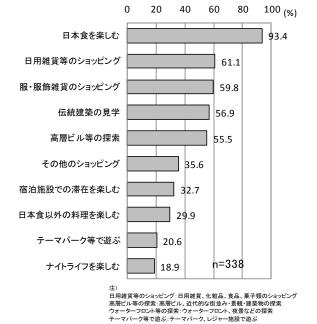


今回の訪問先地域		(%)
1位	新宿·大久保	62.7
2位	渋谷	53.3
3位	銀座	49.8
4位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	48.0
5位	浅草	41.1

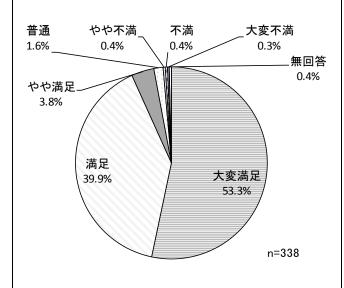
一番期待	していた場所	(%)
1位	銀座	10.9
2位	渋谷	10.5
3位	新宿·大久保	10.4
4位	上野	10.2
5位	浅草	8.7

一番満足した場所		(%)
1位	新宿•大久保	14.4
2位	渋谷	10.2
3位	浅草	10.2
4位	原宿•表参道•青山	8.2
5位	銀座	8.0

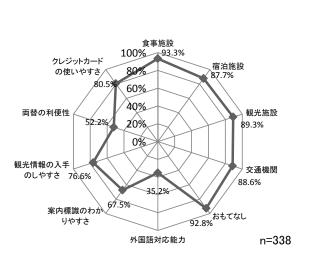
【今回行った活動】

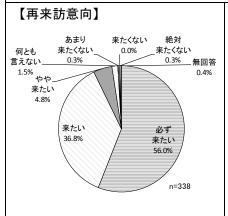


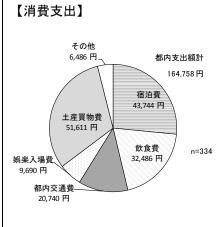
【訪都全体の満足度】

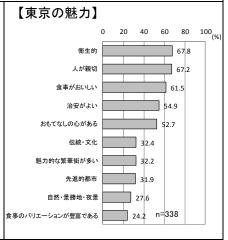


【項目別満足度】





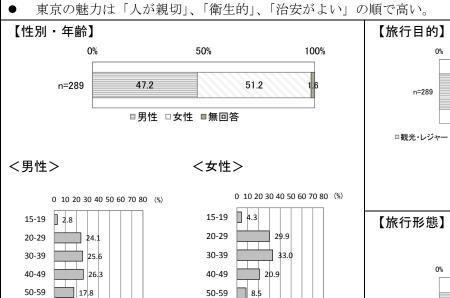




7. マレーシア

【行動特性の特徴】

- 男性は40代、女性は30代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが72.8%であった。
- 旅行形態は個別手配が71.5%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が57.1%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が35.6%であった。
- 訪問先及び、期待していた場所の1位は「新宿・大久保」、満足した場所の1位は「浅草」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築 の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 50.1%、再訪意向の「必ず来たい」は 49.4%であった。
- 項目別満足度は「おもてなし」「観光施設」「交通機関」が9割を超えている。
- 旅行中消費支出は83,056円であり、宿泊費と飲食費を合わせて47.7%を使っている。



50-59

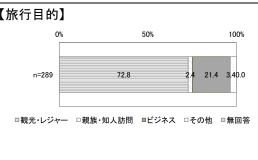
無回答

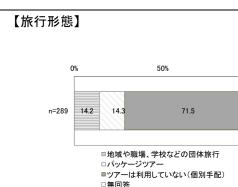
60-69 2.8

0.0 70-

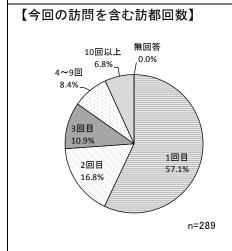
0.6

n=148





100%



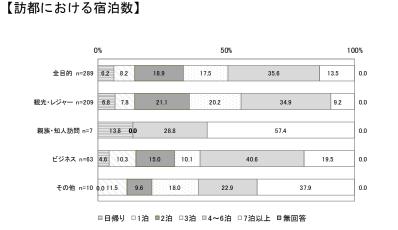
n=136

60-69

70-0.6

無回答 107

2.1



今回の訪問先地域		(%)
1位	新宿•大久保	65.4
2位	浅草	53.5
3位	銀座	53.3
4位	渋谷	53.3
5位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	42.2

一番期待	していた場所	(%)
1位	新宿·大久保	17.7
2位	浅草	12.5
3位	銀座	12.4
4位	渋谷	12.0
5位	秋葉原	11.2

一番満足した場所		(%)
1位	浅草	18.0
2位	新宿•大久保	16.9
3位	銀座	12.3
4位	秋葉原	11.2
5位	渋谷	9.3

【今回行った活動】 100 (%) 0 20 40 60 80 日本食を楽しむ 88.9 高層ビル等の探索 66 7 伝統建築の見学 日用雑貨等のショッピング 58.1 服・服飾雑貨のショッピング 52.4 その他のショッピング 36.7 宿泊施設での滞在を楽しむ 日本食以外の料理を楽しむ ナイトライフを楽しむ

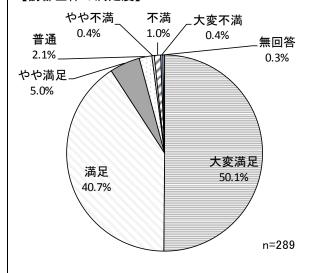
17.4

16.5

注) 日用雑貨等のショッピング: 日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング 高層ビル等の授業: 高層ビル、近代的な街並み: 景観: 建築物の授業: ウォーターフロント等の探索: ウォーターフロント、夜景などの探索テーマバーク等で遊ぶ: テーマバーク、レジャー施設で遊ぶ

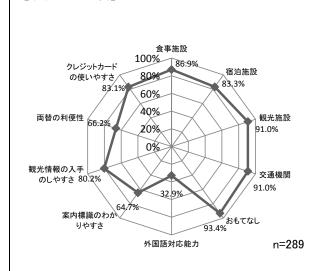
n=289

【訪都全体の満足度】

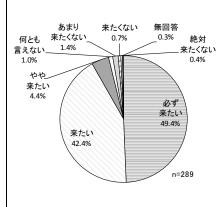


【項目別満足度】

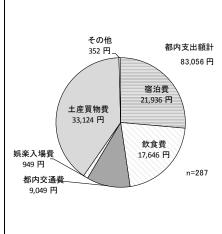
ウォーターフロント等の探索



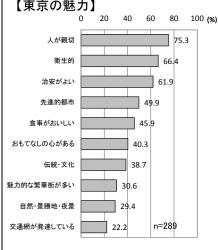
【再来訪意向】



【消費支出】

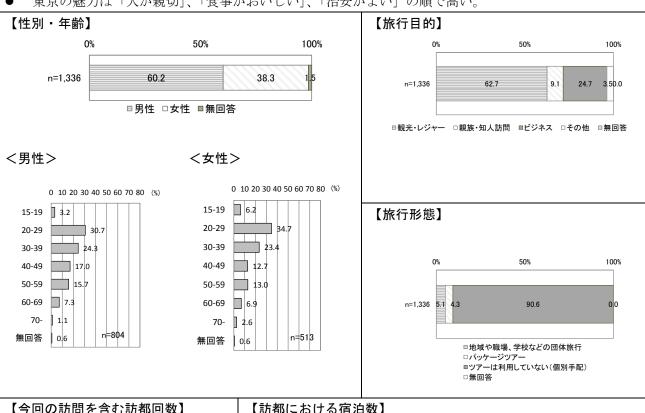


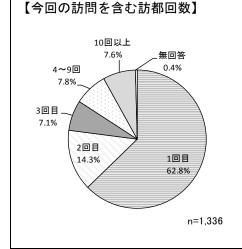
【東京の魅力】

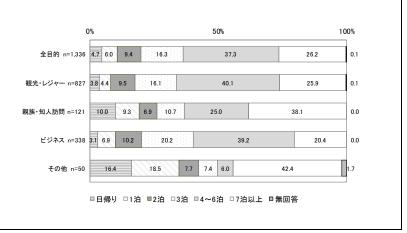


8. 米国

- 男性、女性ともに20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが62.7%であった。
- 旅行形態は個別手配が90.6%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が62.8%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が37.3%、7泊以上が26.2%であった。
- 訪問先、及び期待していた場所の1位は「渋谷」、満足した場所の1位は「新宿・大久保」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築 の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 76.7%、再訪意向の「必ず来たい」は 62.3%と総じて高い。
- 項目別満足度は「食事施設」「宿泊施設」「観光施設」「交通機関」「おもてなし」が9割を超えている。
- 旅行中消費支出は 130,885 円であり、宿泊費に 43.9%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「食事がおいしい」、「治安がよい」の順で高い。



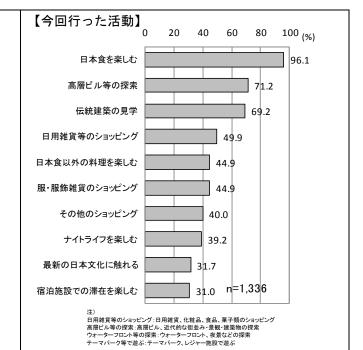




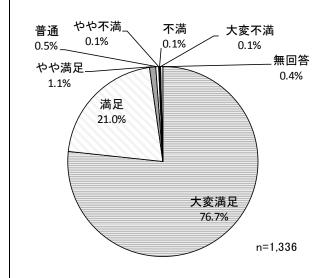
今回の訪問先地域		(%)
1位	渋谷	61.3
2位	新宿•大久保	56.7
3位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	51.7
4位	銀座	47.1
5位	浅草	42.4

一番期待	していた場所	(%)
1位	渋谷	15.3
2位	秋葉原	14.5
3位	新宿•大久保	10.9
4位	浅草	9.2
5位	原宿•表参道•青山	8.7

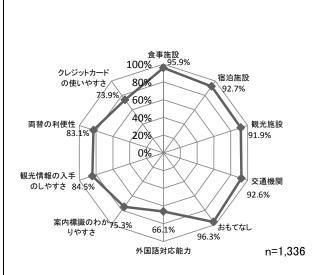
一番満足した場所		(%)
1位	新宿•大久保	13.4
2位	渋谷	13.1
3位	秋葉原	10.4
4位	浅草	9.3
5位	銀座	8.8



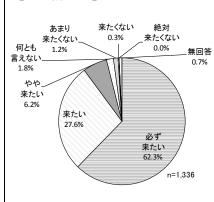
【訪都全体の満足度】



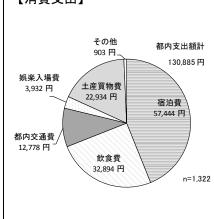
【項目別満足度】



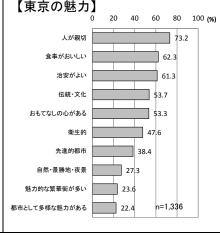
【再来訪意向】



【消費支出】

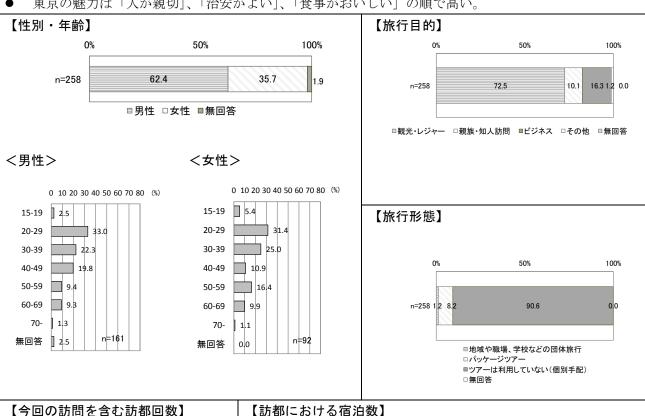


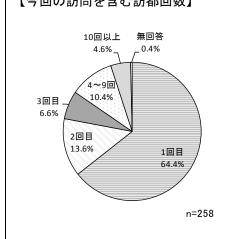
【東京の魅力】

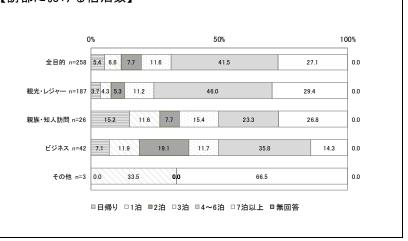


9. カナダ

- 男性、女性ともに20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 72.5%であった。
- 旅行形態は個別手配が90.6%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が64.4%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が41.5%、7泊以上が27.1%であった。
- 訪問先及び期待していた場所の1位は「渋谷」、満足した場所の1位は「新宿・大久保」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築 の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は70.1%、再訪意向の「必ず来たい」は62.0%と総じて高い。
- 項目別満足度は、1位が「おもてなし」の94.8%、次いで「食事施設」が93.8%であった。
- 旅行中消費支出は 104,771 円であり、宿泊費に 41.7%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「治安がよい」、「食事がおいしい」の順で高い。



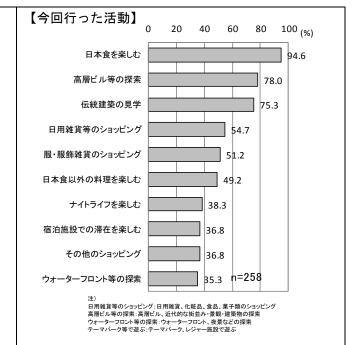




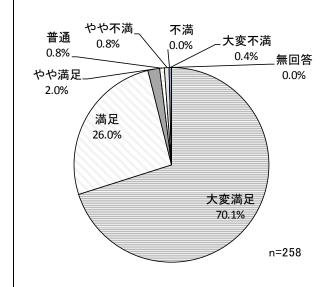
今回の訪問先地域		(%)
1位	渋谷	66.3
2位	新宿·大久保	59.7
3位	銀座	56.7
4位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	56.0
5位	浅草	49.4

一番期待	していた場所	(%)
1位	渋谷	15.2
2位	新宿·大久保	14.7
3位	秋葉原	12.4
4位	浅草	10.8
5位	築地	9.7

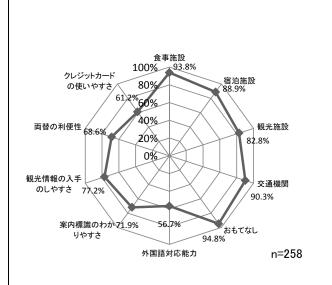
一番満足した場所		(%)
1位	新宿·大久保	17.8
2位	浅草	12.9
3位	銀座	10.1
4位	原宿·表参道·青山	8.7
5位	上野	7.4



【訪都全体の満足度】

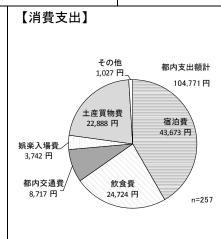


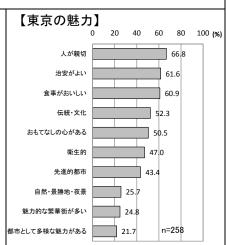
【項目別満足度】



【再来訪意向】 絶対 あまり 来たくない 来たくない 来たくない 0.4% 何とも 1.2% 0.0% 無回答 言えない 1.2% 0.0% やや 来たい 8.5% 来たい 26.8% 来たい

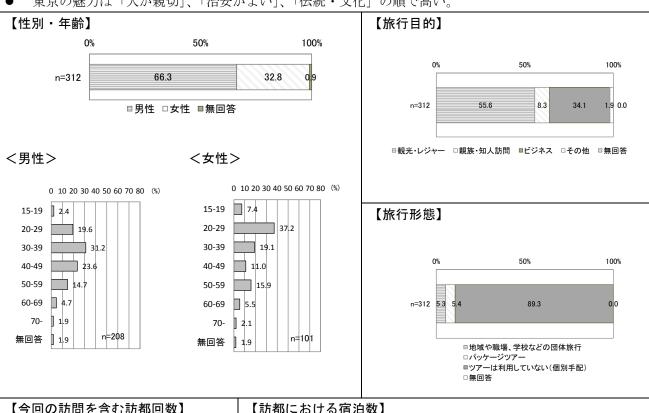
n=258

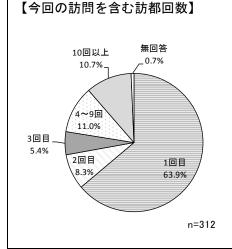


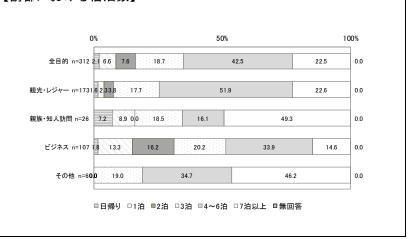


10. 英国

- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが 55.6%、ビジネスが 34.1%であった
- 旅行形態は個別手配が89.3%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が63.9%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が42.5%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は83.0%、再訪意向の「必ず来たい」は67.4%と総じて高い。
- 項目別満足度は、「食事施設」「宿泊施設」「観光施設」「交通機関」「おもてなし」が9割を超えている。
- 旅行中消費支出は 147, 476 円であり、宿泊費に 53.0%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「治安がよい」、「伝統・文化」の順で高い。







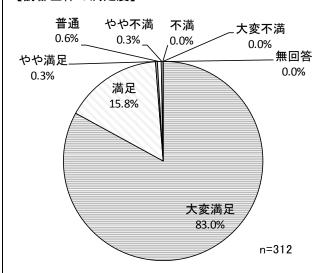
今回の訪問先地域		(%)
1位	渋谷	59.7
2位	新宿•大久保	59.2
3位	銀座	48.0
4位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	47.6
5位	秋葉原	37.6

一番期待していた場所 ((%)
1位	渋谷	22.3
2位	新宿•大久保	13.5
3位	原宿•表参道•青山	13.4
4位	銀座	8.4
5位	秋葉原	6.9

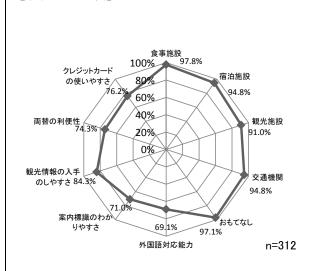
一番満足した場所		(%)
1位	渋谷	17.2
2位	新宿·大久保	13.7
3位	原宿·表参道·青山	9.0
4位	銀座	8.7
5位	浅草	7.6

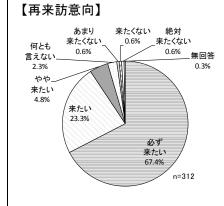
【今回行った活動】 80 100 (%) 0 20 40 60 日本食を楽しむ 94.9 高層ビル等の探索 79.4 伝統建築の見学 74.1 日本食以外の料理を楽しむ 58.2 日用雑貨等のショッピング 55.3 服・服飾雑貨のショッピング 44.7 宿泊施設での滞在を楽しむ 41.4 ナイトライフを楽しむ 38.6 その他のショッピング 35.9 h=312 美術館・博物館の探索 35.2 注) 日用雑貨等のショッピング: 日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング 高層ピル等の探索: 高層ビル、近代的な街並み・景観 建築物の探索 ウォーターフロント等の探索: ウォーターフロント、夜景などの探索 テーマバーグ等で遊ぶ: テーマバーク、レジャー施設で遊ぶ

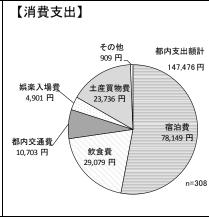
【訪都全体の満足度】

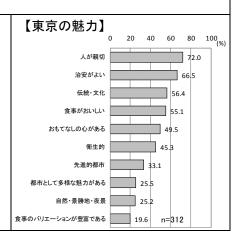


【項目別満足度】



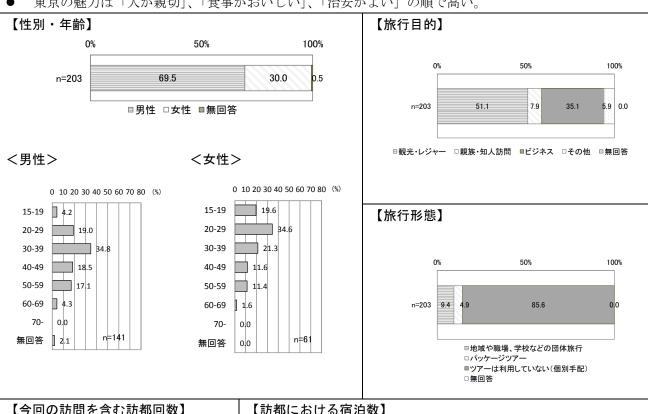


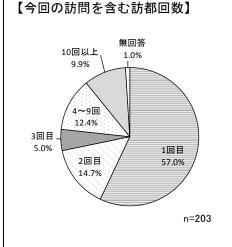


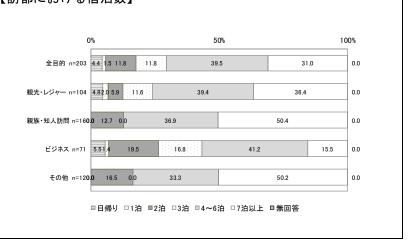


11. ドイツ

- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが51.1%、ビジネスが35.1%であった。
- 旅行形態は個別手配が85.6%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が57.0%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が39.5%、7泊以上が31.0%であった。
- 訪問先、期待していた場所及び満足した場所の1位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築 の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 70.5%、再訪意向の「必ず来たい」は 55.7%であった。
- 項目別満足度は、1位が「おもてなし」の93.0%、次いで「食事施設」が90.1%であった。
- 旅行中消費支出は 133,688 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 61.0%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「食事がおいしい」、「治安がよい」の順で高い。



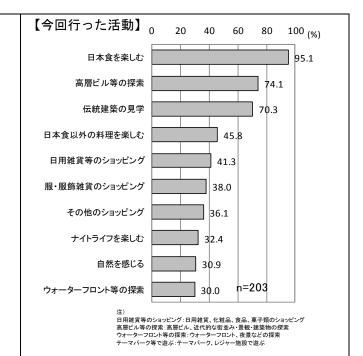




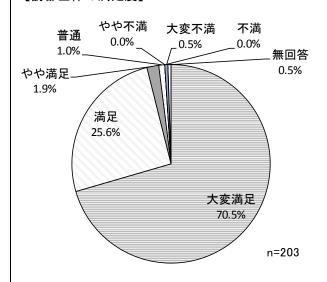
今回の訪問先地域		(%)
1位	渋谷	70.9
2位	新宿•大久保	55.2
3位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	52.6
4位	浅草	52.0
5位	銀座	45.2

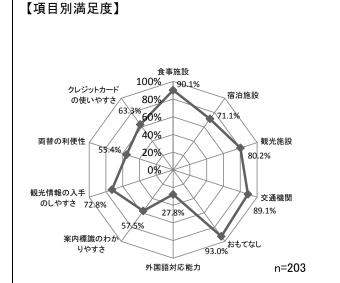
一番期待していた場所		(%)
1位	渋谷	24.2
2位	秋葉原	12.5
3位	浅草	11.1
4位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	10.3
5位	新宿•大久保	5.9

一番満足した場所		(%)
1位	渋谷	18.6
2位	浅草	12.9
3位	新宿·大久保	10.3
4位	秋葉原	9.6
5位	原宿•表参道•青山	6.2

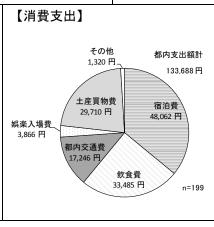


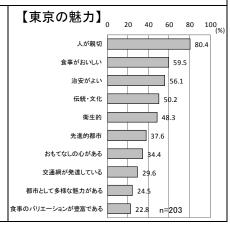
【訪都全体の満足度】





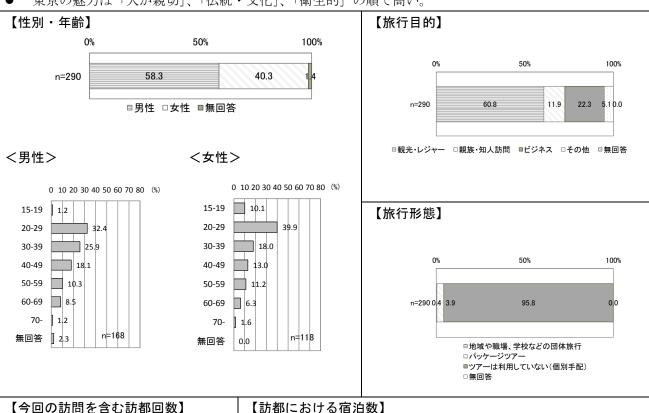
【再来訪意向】 あまり 来たくない 絶対 来たくない 0.5% 来たくない 0.5% 何とも 0.0% 無回答 言えない 0.5% 5 9% やや_ 来たい 9.3% 必ず 来たい 来たい 27.7% 55.7% n=203

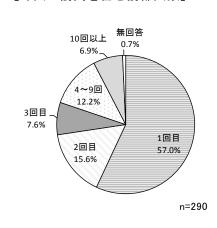


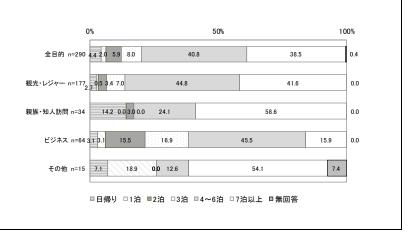


12. フランス

- 男性、女性ともに 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが60.8%であった。
- 旅行形態は個別手配が95.8%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が57.0%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が40.8%、7泊以上が38.5%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「渋谷」。
- ◆ 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「伝統建築の見学」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は67.5%、再訪意向の「必ず来たい」は53.3%であった。
- 項目別満足度は、1位が「食事施設」の92.0%、次いで「おもてなし」の85.0%であった。
- 旅行中消費支出は112,463円であり、宿泊費に42.9%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「伝統・文化」、「衛生的」の順で高い。



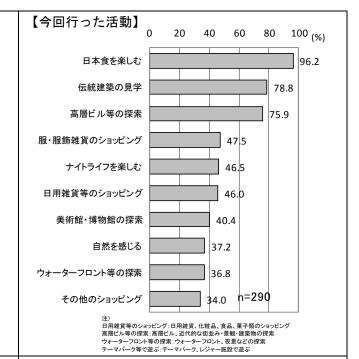




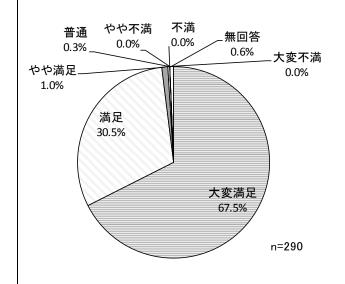
今回の訪問先地域		(%)
1位	渋谷	76.7
2位	新宿•大久保	67.1
3位	浅草	67.0
4位	上野	61.6
5位	銀座	55.5

一番期待	寺していた場所	(%)
1位	渋谷	22.3
2位	浅草	18.1
3位	秋葉原	14.4
4位	新宿•大久保	10.4
5位	原宿‧表参道‧青山	8.6

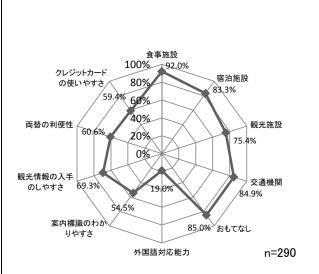
一番満足した	場所	(%)
1位	渋谷	17.5
2位	浅草	16.5
3位	新宿•大久保	10.8
4位	上野	7.7
5位	銀座	7.4



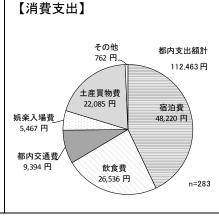
【訪都全体の満足度】

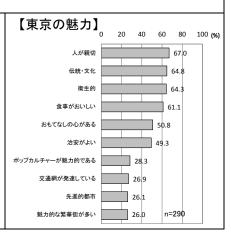


【項目別満足度】



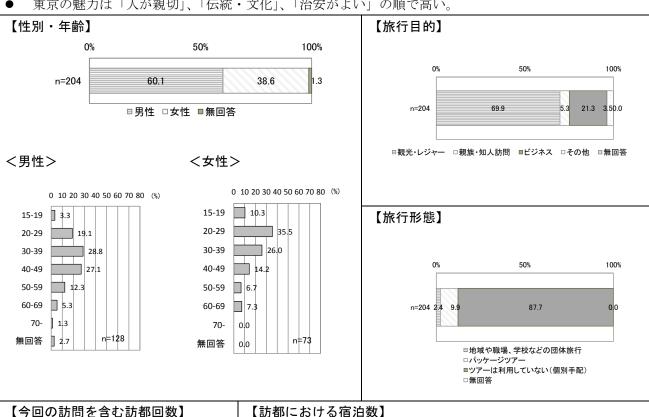
【再来訪意向】 あまり 来たくない 絶対 来たくない 1.0% 来たくない 何とも 0.0% 無回答 言えない。 0.6% 2 0% やや 来たい 10.1% 来たい 来たい 53.3% 32.2% n=290

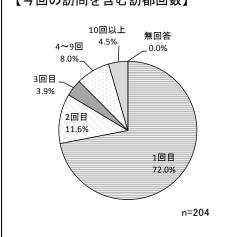


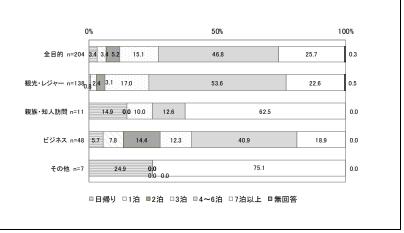


13. イタリア

- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが69.9%であった。
- 旅行形態は個別手配が87.7%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が72.0%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が46.8%、7泊以上が25.7%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築 の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は60.9%、再訪意向の「必ず来たい」は35.4%であった。
- 項目別満足度は、1位が「交通機関」の89.3%、次いで「おもてなし」の87.7%であった。
- 旅行中消費支出は 142,593 円であり、宿泊費に 49.2%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「伝統・文化」、「治安がよい」の順で高い。







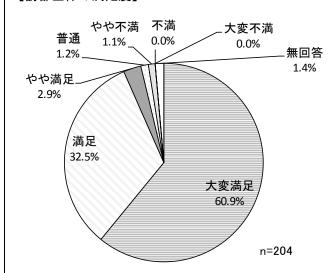
今回の訪問	先地域	(%)
1位	渋谷	79.7
2位	銀座	65.1
3位	新宿·大久保	64.6
4位	上野	59.5
5位	浅草	59.1

一番期待	持していた場所	(%)
1位	渋谷	18.8
2位	銀座	14.0
3位	浅草	11.9
4位	秋葉原	10.9
5位	新宿•大久保	8.4

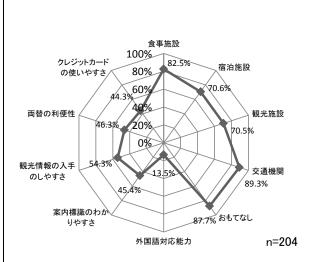
一番満足した	場所	(%)
1位	渋谷	16.8
2位	浅草	16.0
3位	新宿•大久保	10.5
4位	銀座	10.3
5位	上野	9.2

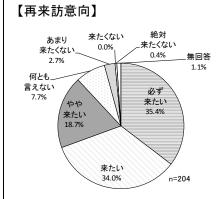
【今回行った活動】 100 (%) 0 20 40 60 80 日本食を楽しむ 87.4 高層ビル等の探索 80.6 伝統建築の見学 80.3 日用雑貨等のショッピング 44.1 ナイトライフを楽しむ 44.1 服・服飾雑貨のショッピング 39.5 自然を感じる 34.7 美術館・博物館の探索 34.2 その他のショッピング 33.1 ウォーターフロント等の探索 h=204 31.9 注) 日用雑貨等のショッピング: 日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング 高層ビル等の探索: 高層ビル、近代的な街並み: 景観 建築物の探索 ウォーターフロント等の探索: ウォーターフロント、夜景などの探索 テーマバーク等で遊ぶ: テーマバーク、レジャー施設で遊ぶ

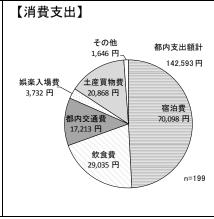
【訪都全体の満足度】

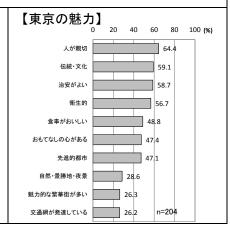


【項目別満足度】





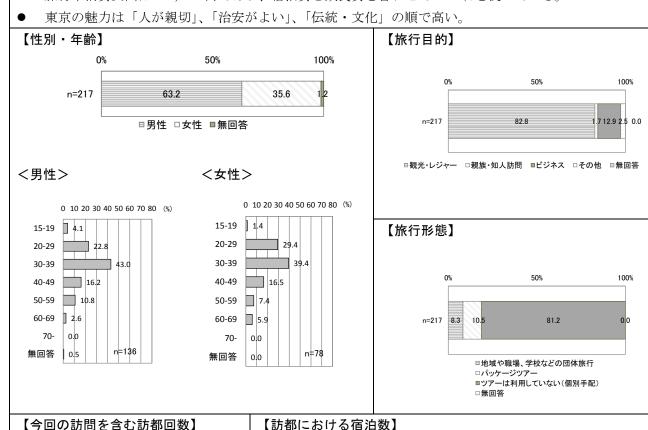




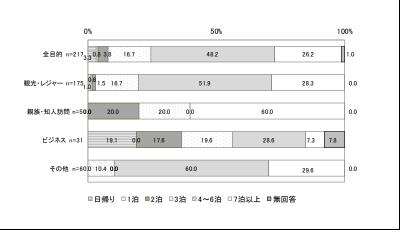
14. スペイン

【行動特性の特徴】

- 男性、女性ともに30代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが82.8%であった。
- 旅行形態は個別手配が81.2%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が83.5%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が48.2%、7泊以上が26.2%であった。
- 訪問先の1位は「渋谷」、期待していた場所の1位は「秋葉原」、満足した場所の1位は「浅草」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「伝統建築の見学」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 74.1%、再訪意向の「必ず来たい」は 60.4%であった。
- 項目別満足度は、1位が「おもてなし」の89.8%、次いで「交通機関」が87.7%であった。
- 旅行中消費支出は105,279円であり、宿泊費と飲食費を合わせて56.0%を使っている。



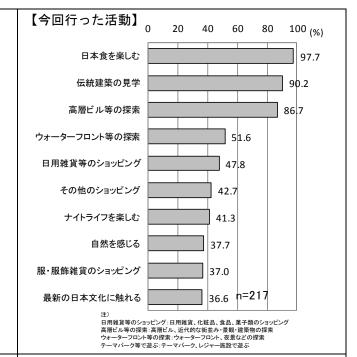
3回目 10回以上 5.2% 無回答 0.0% 2回目 8.2% 1回目 83.5% n=217



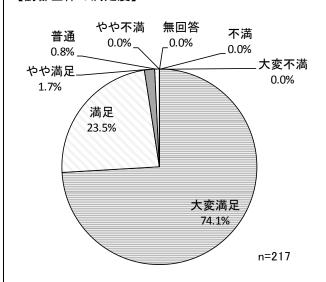
今回の訪問先地域 (%		(%)
1位	渋谷	84.2
2位	新宿•大久保	76.5
3位	銀座	70.4
4位	秋葉原	69.8
5位	浅草	69.0

一番期待	持していた場所	(%)
1位	秋葉原	18.4
2位	渋谷	17.3
3位	浅草	11.2
4位	銀座	10.3
5位	築地	8.7

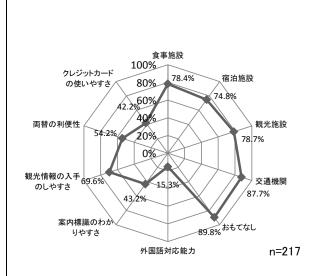
一番満足した	場所	(%)
1位	浅草	17.3
2位	渋谷	13.2
3位	新宿·大久保	10.7
4位	原宿•表参道•青山	9.9
5位	秋葉原	8.9

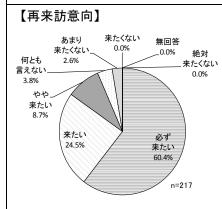


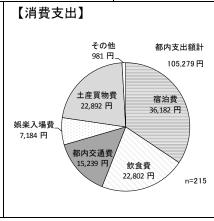
【訪都全体の満足度】

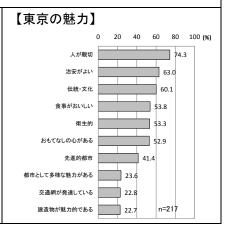


【項目別満足度】





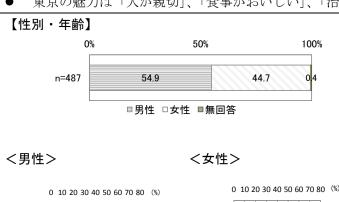


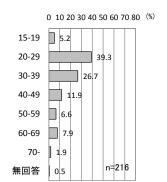


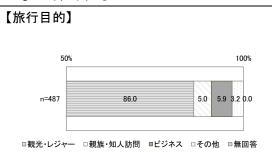
15. オーストラリア

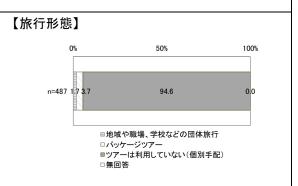
【行動特性の特徴】

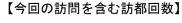
- 男性、女性ともに 20 代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが86.0%であった。
- 旅行形態は個別手配が94.6%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が68.1%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が39.5%、7泊以上が37.7%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「伝統建築の見学」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は74.6%、再訪意向の「必ず来たい」は60.9%であった。
- 項目別満足度は、「食事施設」「宿泊施設」「観光施設」「交通機関」「おもてなし」が9割を超えている。
- 旅行中消費支出は128,775円であり、宿泊費と飲食費を合わせて61.9%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「食事がおいしい」、「治安がよい」の順で高い。











42.2

n=269

15-19 5.1

11.2

8.3

7.0

70- 1.9

無回答 07

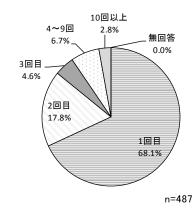
20-29

30-39

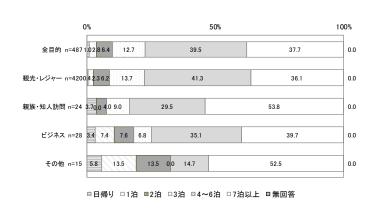
40-49

50-59

60-69



【訪都における宿泊数】



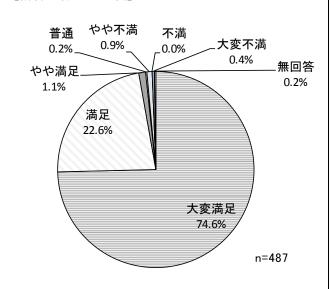
今回の訪問先地域		(%)
1位	渋谷	78.0
2位	新宿•大久保	74.4
3位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	63.7
4位	銀座	52.3
5位	原宿•表参道•青山	51.1

一番期待していた場所		(%)
1位	渋谷	27.5
2位	新宿•大久保	15.2
3位	秋葉原	10.5
4位	原宿•表参道•青山	9.5
5位	浅草	6.8

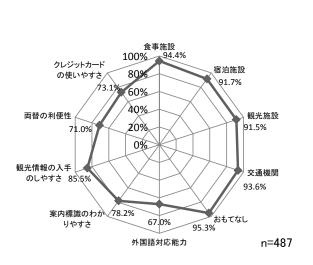
一番満足した場所		(%)
1位	渋谷	24.8
2位	新宿•大久保	15.8
3位	原宿·表参道·青山	9.4
4位	浅草	8.1
5位	秋葉原	6.5

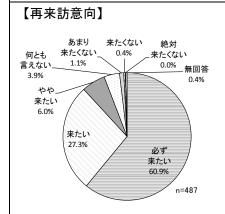
【今回行った活動】 80 100 (%) 20 40 60 日本食を楽しむ 97.8 伝統建築の見学 84.3 高層ビル等の探索 83.1 日用雑貨等のショッピング 66.6 服・服飾雑貨のショッピング 62.6 日本食以外の料理を楽しむ ナイトライフを楽しむ 56.1 宿泊施設での滞在を楽しむ 42.5 美術館・博物館の探索 41.5 β_{5.2} h=487 その他のショッピング 注) 日用雑貨等のショッピング:日用雑貨、化粧品、食品、菓子類のショッピング 高層ビル等の探索:高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索 ウォーターフロント等の探索:ウォーターフロント、夜景などの探索 テーマバーク等で遊ぶ:テーマパーク、レジャー施設で遊ぶ

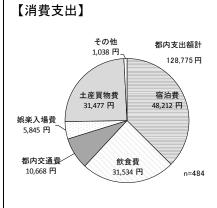
【訪都全体の満足度】

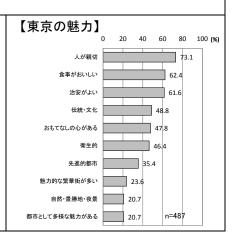


【項目別満足度】









100%

11.5 0.0

100%

54.1

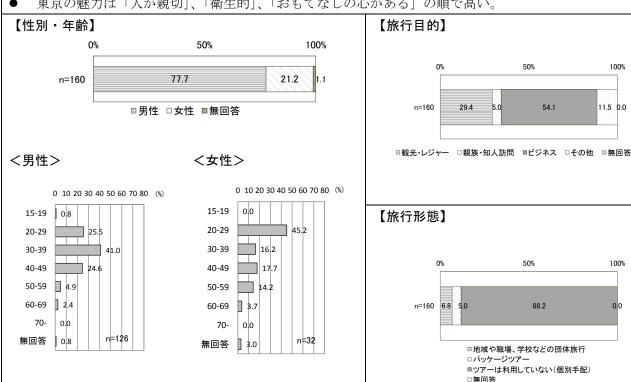
50%

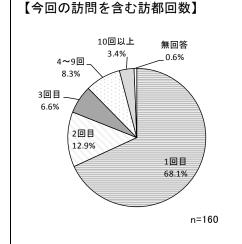
88.2

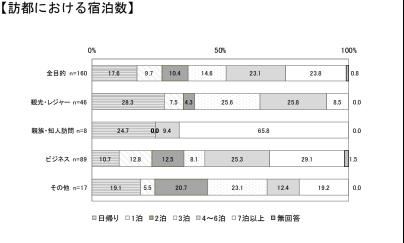
16. インド

【行動特性の特徴】

- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが29.4%、ビジネスが54.1%であった。
- 旅行形態は個別手配が88.2%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が68.1%であった。
- 宿泊数 (全目的) は 4~6 泊が 23.1%、7 泊以上が 23.8%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「秋葉原」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築 の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は65.7%、再訪意向の「必ず来たい」は65.6%であった。
- 項目別満足度は、1位が「おもてなし」の93.5%、次いで「交通機関」の92.2%であった。
- 旅行中消費支出は 114,806 円であり、宿泊費に 48.4%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「衛生的」、「おもてなしの心がある」の順で高い。



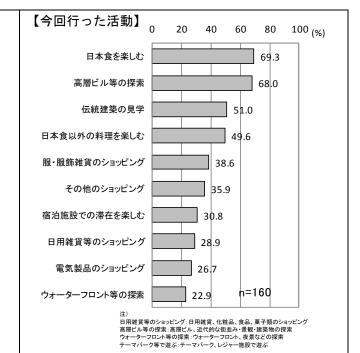




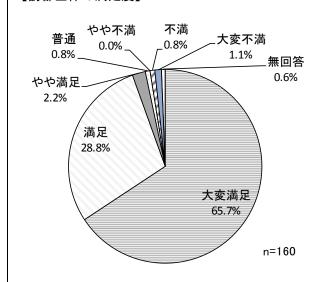
今回の訪問先地域		(%)
1位	秋葉原	50.7
2位	新宿•大久保	43.0
3位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	42.3
4位	銀座	40.6
5位	浅草	40.4

一番期待していた場所 (9		(%)
1位	秋葉原	19.8
2位	浅草	16.3
3位	銀座	10.7
4位	渋谷	7.8
5位	新宿·大久保	7.3

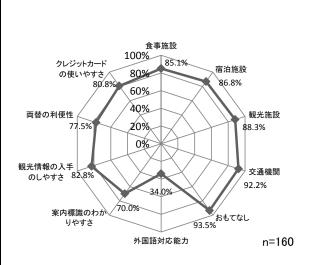
一番満足した場所		(%)
1位	秋葉原	18.4
2位	浅草	17.6
3位	銀座	9.9
4位	新宿·大久保	8.0
5位	お台場・東京湾	7.2

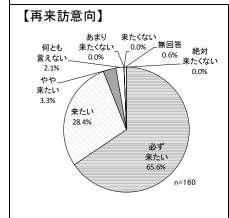


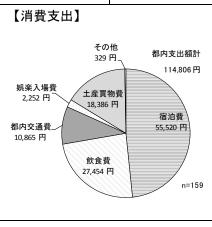
【訪都全体の満足度】

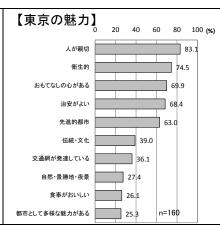


【項目別満足度】





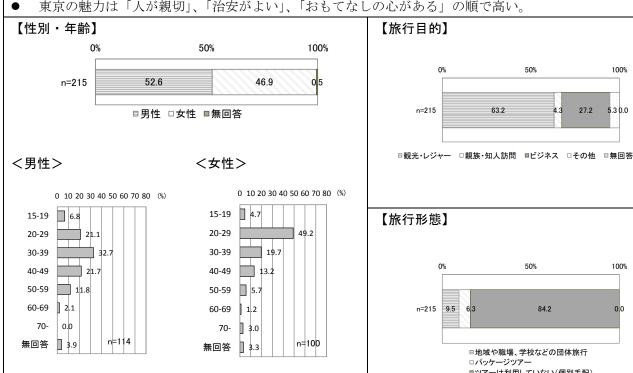


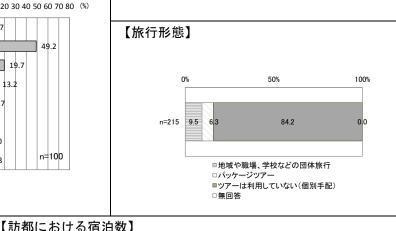


17. インドネシア

【行動特性の特徴】

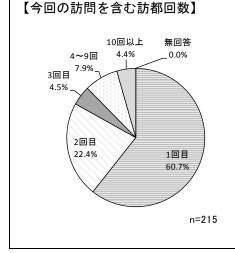
- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが63.2%、ビジネスが27.2%であった。
- 旅行形態は個別手配が84.2%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が60.7%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が38.8%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築 の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は53.1%、再訪意向の「必ず来たい」は62.5%であった。
- 項目別満足度は、1位が「おもてなし」の93.8%、次いで「交通機関」の92.8%であった。
- 旅行中消費支出は 103, 160 円であり、土産買物費に 43.6%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「治安がよい」、「おもてなしの心がある」の順で高い。

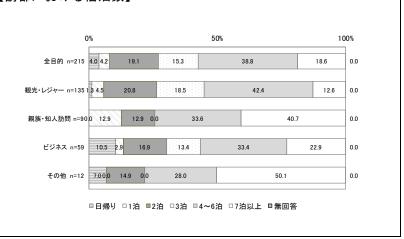




63.2

100%

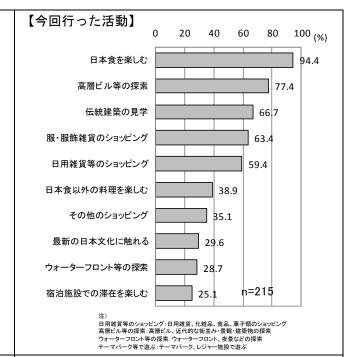




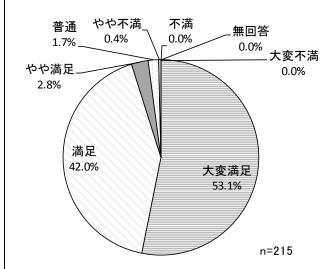
今回の訪問先地域		(%)
1位	渋谷	73.7
2位	新宿•大久保	63.6
3位	浅草	59.5
4位	銀座	58.7
5位	原宿·表参道·青山	53.3

一番期待していた場所		(%)
1位	渋谷	19.4
2位	銀座	15.9
3位	浅草	11.1
4位	原宿•表参道•青山	10.8
5位	新宿·大久保	10.5

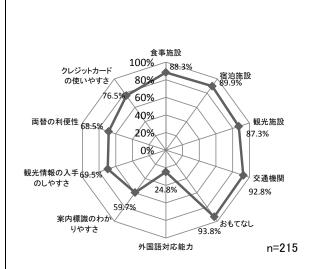
一番満足した場所		(%)
1位	渋谷	17.1
2位	銀座	15.6
3位	浅草	11.8
4位	原宿•表参道•青山	10.5
5位	お台場・東京湾	9.1



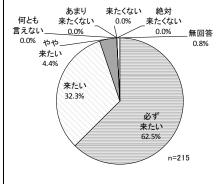
【訪都全体の満足度】

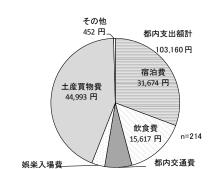


【項目別満足度】



【再来訪意向】 あまり 来たくない 何とも 来たくない 0.0%

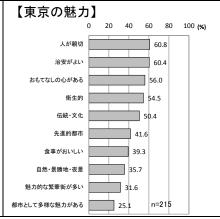




7.029 円

【消費支出】

3,394 円



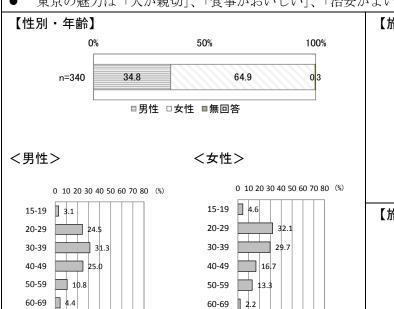
18. フィリピン

【行動特性の特徴】

- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが71.3%であった。
- 旅行形態は個別手配が90.2%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が58.6%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が36.3%であった。
- 訪問先、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「服・服飾雑貨のショッピング」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 76.7%、再訪意向の「必ず来たい」は 70.7%と非常に高くなっている。

n=220

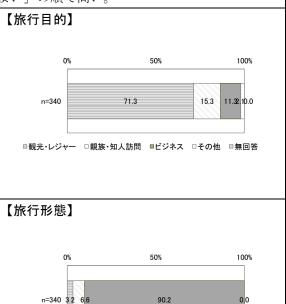
- 項目別満足度は、「食事施設」「宿泊施設」「観光施設」「交通機関」「おもてなし」が9割を超えている。
- 旅行中消費支出は81,752円であり、土産買物費に40.7%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「食事がおいしい」、「治安がよい」の順で高い。



70- 0.9

0.5

無回答

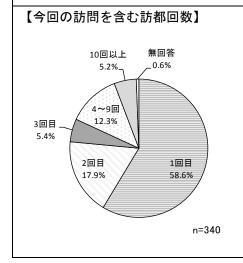


□地域や職場、学校などの団体旅行

■ツアーは利用していない(個別手配)

ロパッケージツ

□無回答

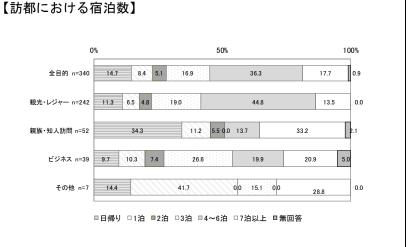


n=119

70- 0.9

0.0

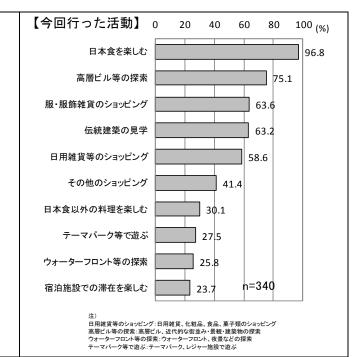
無回答



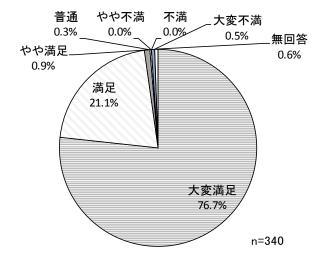
今回の訪問先地域		(%)
1位	渋谷	68.7
2位	新宿•大久保	59.3
3位	銀座	46.9
4位	浅草	41.8
5位	秋葉原	40.8

一番期待していた場所		(%)
1位	渋谷	24.1
2位	新宿·大久保	14.2
3位	秋葉原	11.3
4位	銀座	9.6
5位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	6.7

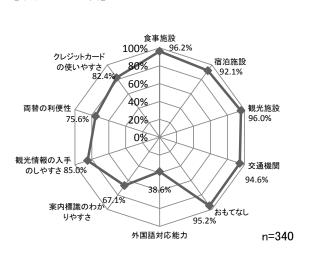
一番満足した場所		(%)
1位	渋谷	21.3
2位	新宿•大久保	14.4
3位	秋葉原	10.5
4位	銀座	9.1
5位	お台場・東京湾	8.2



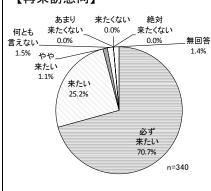
【訪都全体の満足度】



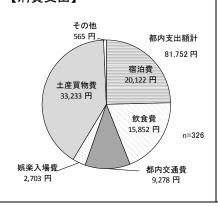
【項目別満足度】

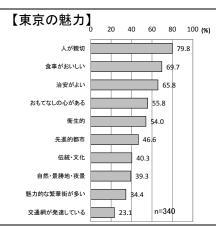


【再来訪意向】



【消費支出】

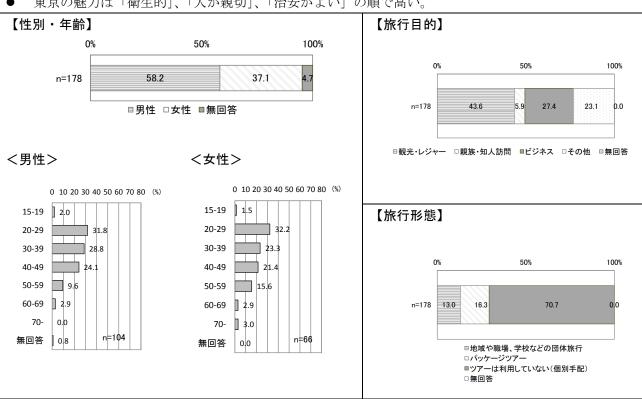




19. ベトナム

【行動特性の特徴】

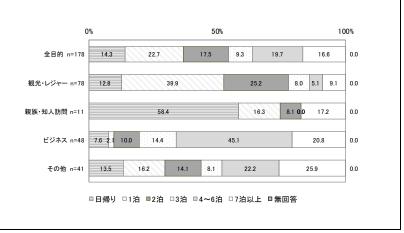
- 男性、女性ともに20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが43.6%、ビジネスが27.4%であった。
- 旅行形態は個別手配が70.7%であった。
- 訪都回数は「1回目」が65.2%であった。
- 宿泊数(全目的)は1泊が22.7%、4~6泊が19.7%であった。
- 訪問先及び満足した場所の1位は「秋葉原」、期待していた場所の1位は「銀座」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「日用雑貨、 化粧品、食品、菓子類のショッピング」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 45.4%、再訪意向の「必ず来たい」は 46.1%であった。
- 項目別満足度は、1位が「交通機関」の86.5%、次いで「食事施設」が84.1%であった。
- 旅行中消費支出は 119,100 円であり、土産買物費に 43.7%を使っている。
- 東京の魅力は「衛生的」、「人が親切」、「治安がよい」の順で高い。



【訪都における宿泊数】

10回以上 無回答 5 3% 0.0% 4~9回 6.9% 3回目 2回目 17.4% 1回目 65.2% n=178

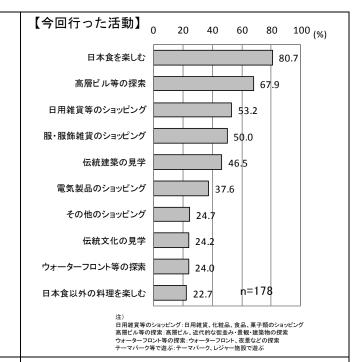
【今回の訪問を含む訪都回数】



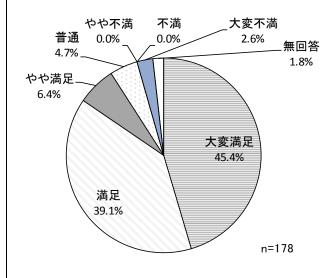
今回の訪問先地域		(%)
1位	秋葉原	44.8
2位	銀座	38.7
3位	新宿·大久保	33.2
4位	浅草	29.9
5位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	29.3

一番期待	していた場所	(%)
1位	銀座	14.9
2位	新宿·大久保	14.2
3位	秋葉原	13.8
4位	お台場・東京湾	13.6
5位	渋谷	12.0

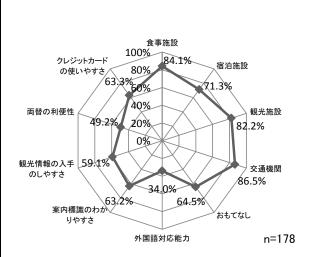
一番満足した場所		(%)
1位	秋葉原	15.1
2位	銀座	13.8
3位	新宿•大久保	12.4
4位	浅草	10.8
5位	渋谷	9.9

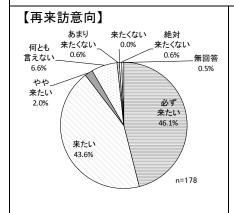


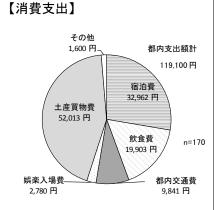
【訪都全体の満足度】

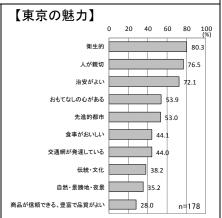


【項目別満足度】





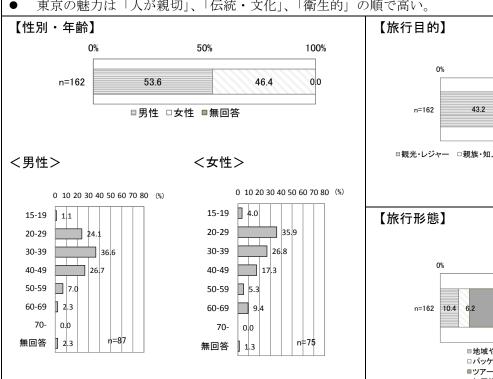


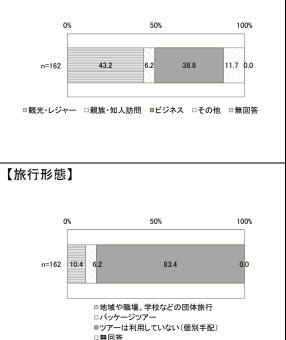


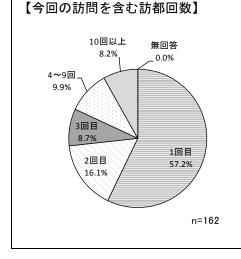
20. ロシア

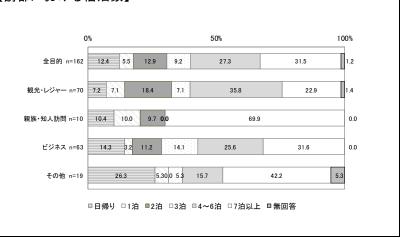
【行動特性の特徴】

- 男性は30代、女性は20代の割合が最も高い。
- 旅行目的は観光・レジャーが43.2%、ビジネスが38.8%であった。
- 旅行形態は個別手配が83.4%を占める。
- 訪都回数は「1回目」が57.2%であった。
- 宿泊数(全目的)は4~6泊が27.3%、7泊以上が31.5%であった。
- 訪問先地域、期待していた場所、満足した場所の1位はいずれも「渋谷」。
- 今回行った活動は「日本食を楽しむ」、「高層ビル、近代的な街並み・景観・建築物の探索」、「伝統建築 の見学」の順で高い。
- 満足度の「大変満足」は 73.4%、再訪意向の「必ず来たい」は 64.8%であった。
- 項目別満足度は、1位が「おもてなし」の92.5%、次いで「観光施設」の80.0%であった。
- 旅行中消費支出は 122,080 円であり、宿泊費と飲食費を合わせて 57.8%を使っている。
- 東京の魅力は「人が親切」、「伝統・文化」、「衛生的」の順で高い。







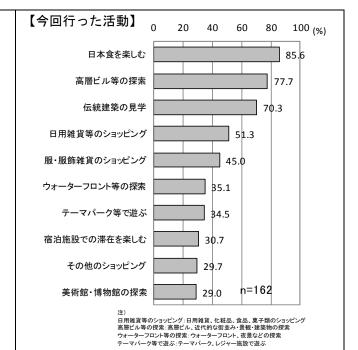


【訪都における宿泊数】

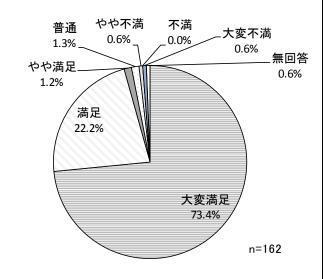
今回の訪問先地域		(%)
1位	渋谷	58.0
2位	銀座	57.9
3位	秋葉原	44.9
4位	浅草	38.3
5位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	35.2

一番期待	していた場所	(%)
1位	渋谷	18.3
2位	銀座	11.7
3位	お台場・東京湾	11.6
4位	浅草	9.3
5位	秋葉原	8.4

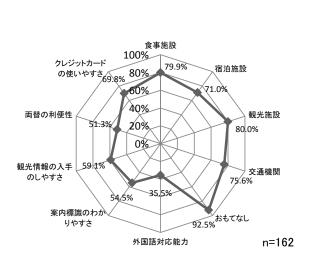
一番満足した場所		(%)
1位	渋谷	19.1
2位	お台場・東京湾	14.7
3位	銀座	13.2
4位	東京駅周辺・丸の内・日本橋	7.4
5位	秋葉原	7.3



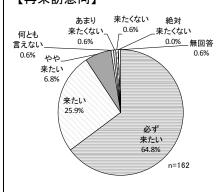
【訪都全体の満足度】



【項目別満足度】



【再来訪意向】



【消費支出】

